

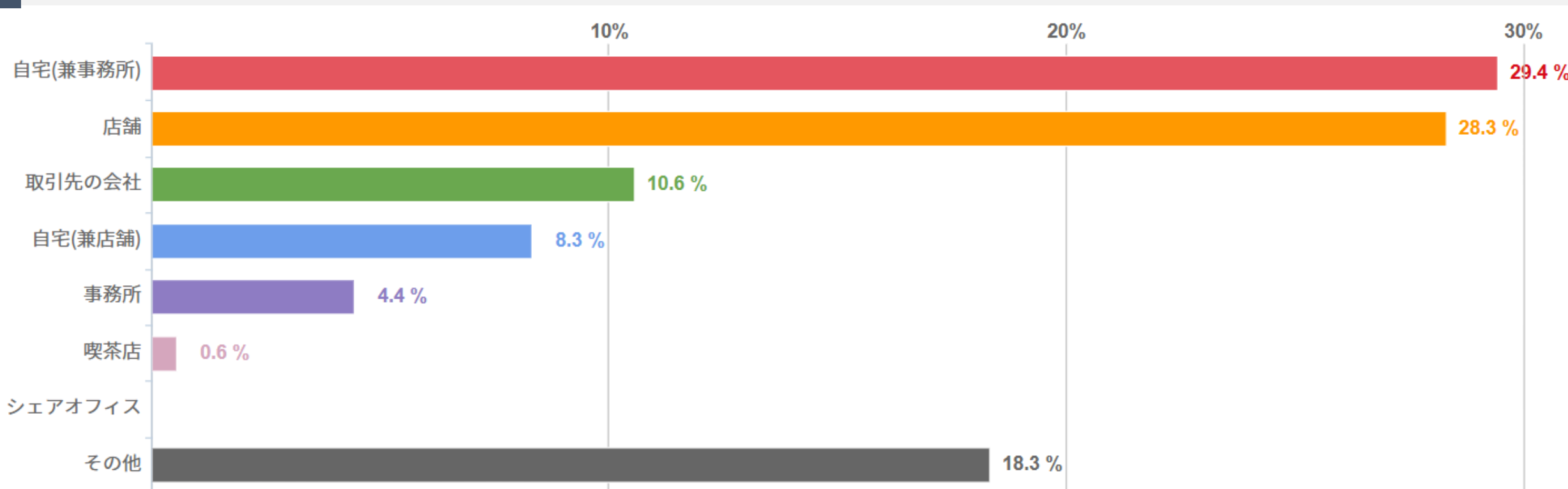
マスク着用・コロナに関する調査

【実施期間】

2024年2月

働く環境

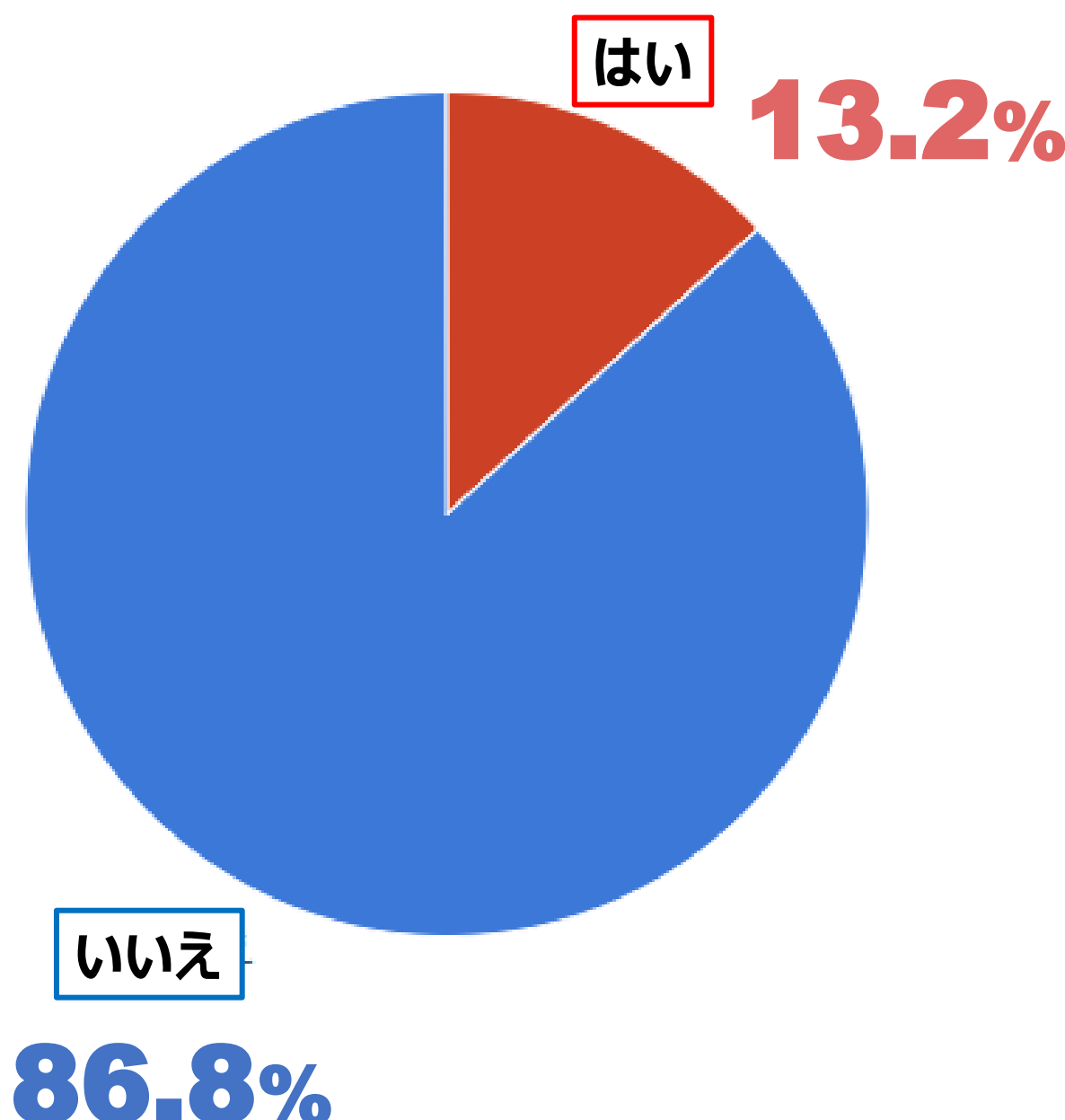
—あなたが普段働く場所はどこですか？



マスクの着用

—あなたは職場でマスクをしていますか？ その理由を、職場の状況を踏まえて教えてください。

▼ 自宅（兼事務所）



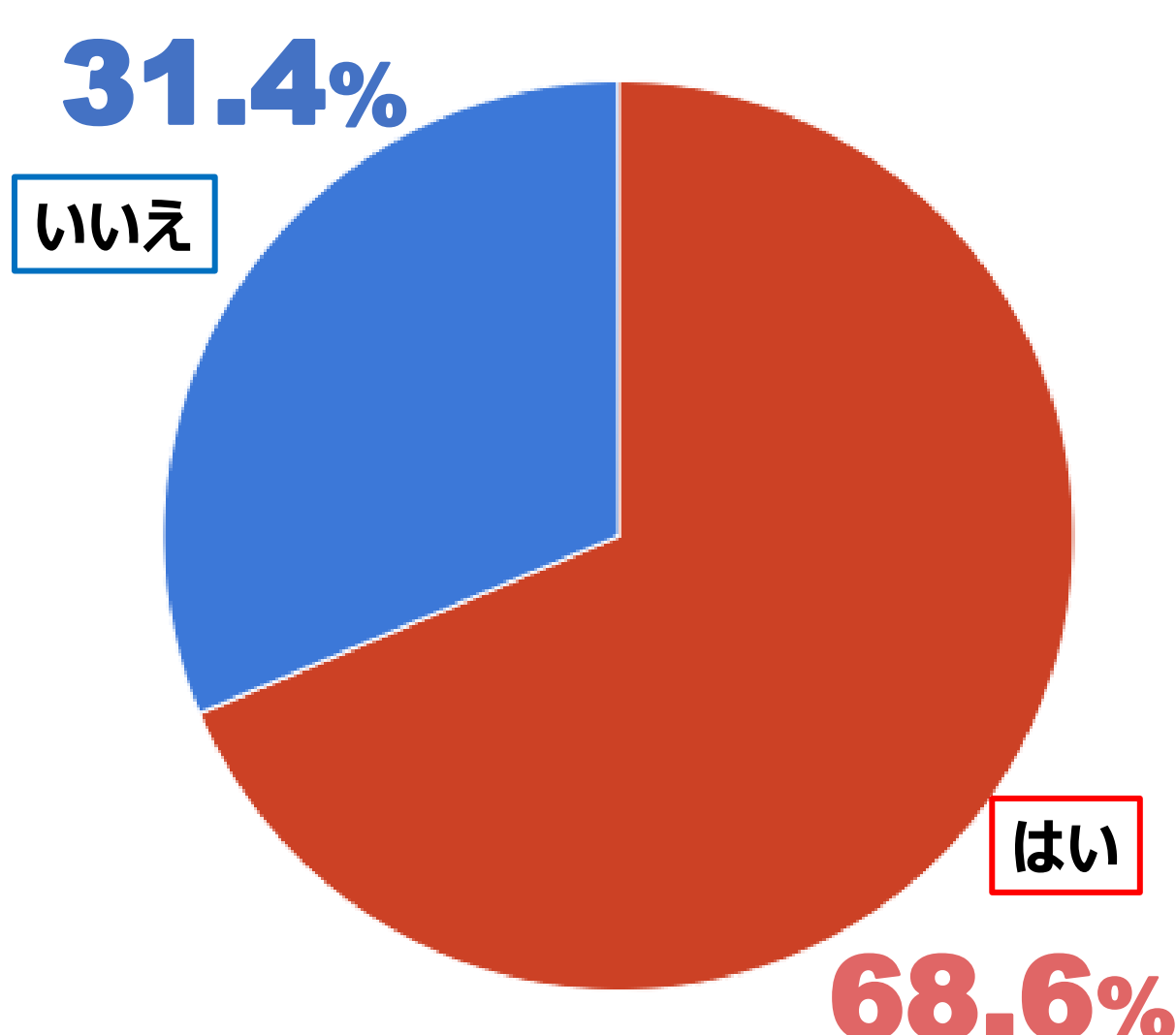
はい

- 自身がコロナ感染した経験、世間的にもマスクしている方が安心にみえるため
- 自宅事務所ではつけないが、会社へ出社した場合はつける
- 接客業のため
- お客様対応する時につけている
- 感染症対策としてエチケット

いいえ

- 家族しかいないため
- 自宅の自室で一人で作業するため
- 会話、表情がお客様に分かりにくい
- マスク着用の必要がないため
- 自宅で1人なので必要ない、契約先で作業する場合はマスク着用の指示が出ている
- マスクはもう必要とされていない
- 個人の自由のため
- 自宅兼事務所と車の中では着用していない。商品の受取りとお客様宅に出向いた時は着用する
- 基本的にフルリモートでの稼働になるため、仕事で外出自体が少ない

▼ 店舗



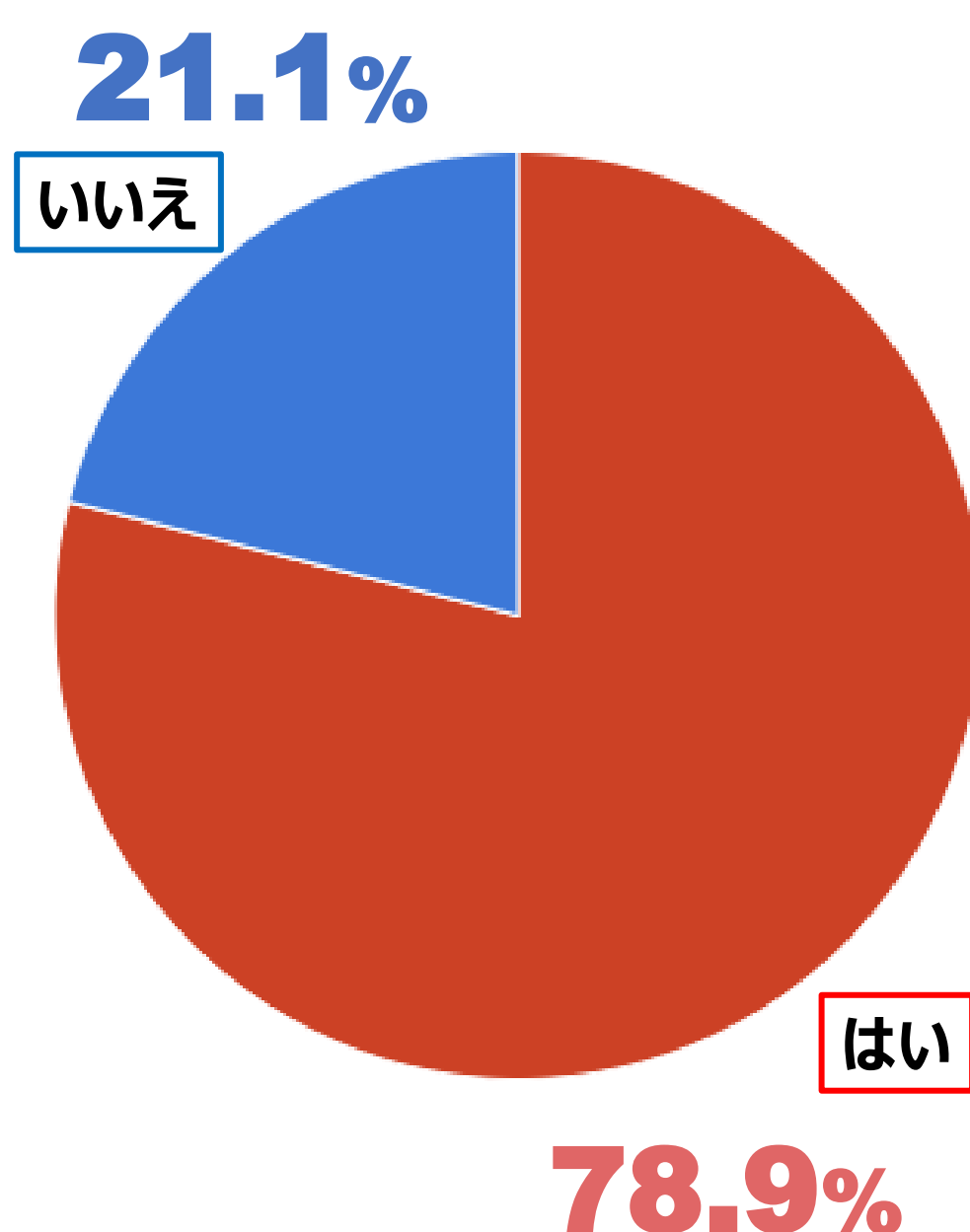
はい

- 歯科医院のため感染防止のためマスクは着用している
- 顧客との身体的な距離が近いため、コロナ禍以前から衛生面とエチケットとして着用している
- お客様の中には未だコロナに対する警戒心が強い方がいるため、そこに合わせざるを得ない
- 職場がマンツーマンサロンで、密ではないがお客様でマスクをしてこない人が多いため、マスクが外せない
- お店がマスク着用の方針
- 自身の感染予防とお客様から見た時に感染対策できていると思ってもらえるため
- 飲食店においてマスクを付けるのは常識になっている
- 患者さんが来客する手前のマナー
- 外そうとすると、コロナやインフルエンザなどが流行り出すので、外すタイミングを見失っている
- 塾で子供に個別指導形式で指導するため
- 不特定多数の方が来るため
- 来ていただけるお客様の年齢が高い方が多いため
- 接客業でまだ気にされるお客様がいらっしゃるので、一応マスクは着用している
- お客様のマスク着用は個人にお任せしている

いいえ

- マスクをすると息苦しいため
- 体調に不安があればマスクをすれば良いという状況
- もとからしていない
- 健康なのでマスクの必要がない
- 人と人とのコミュニケーションが大事な仕事のため、表情がわかるようにするため
- 前からあまりマスクは必要ないと思っていたのでコロナが5類に変わってマスクをやめた
- 接客業のため顔の表情が見えた方が、スタッフお客様どちらにも良い印象や時間を提供できるため
- マスクは任意でするもののため、必要であればする

▼ 取引先の会社



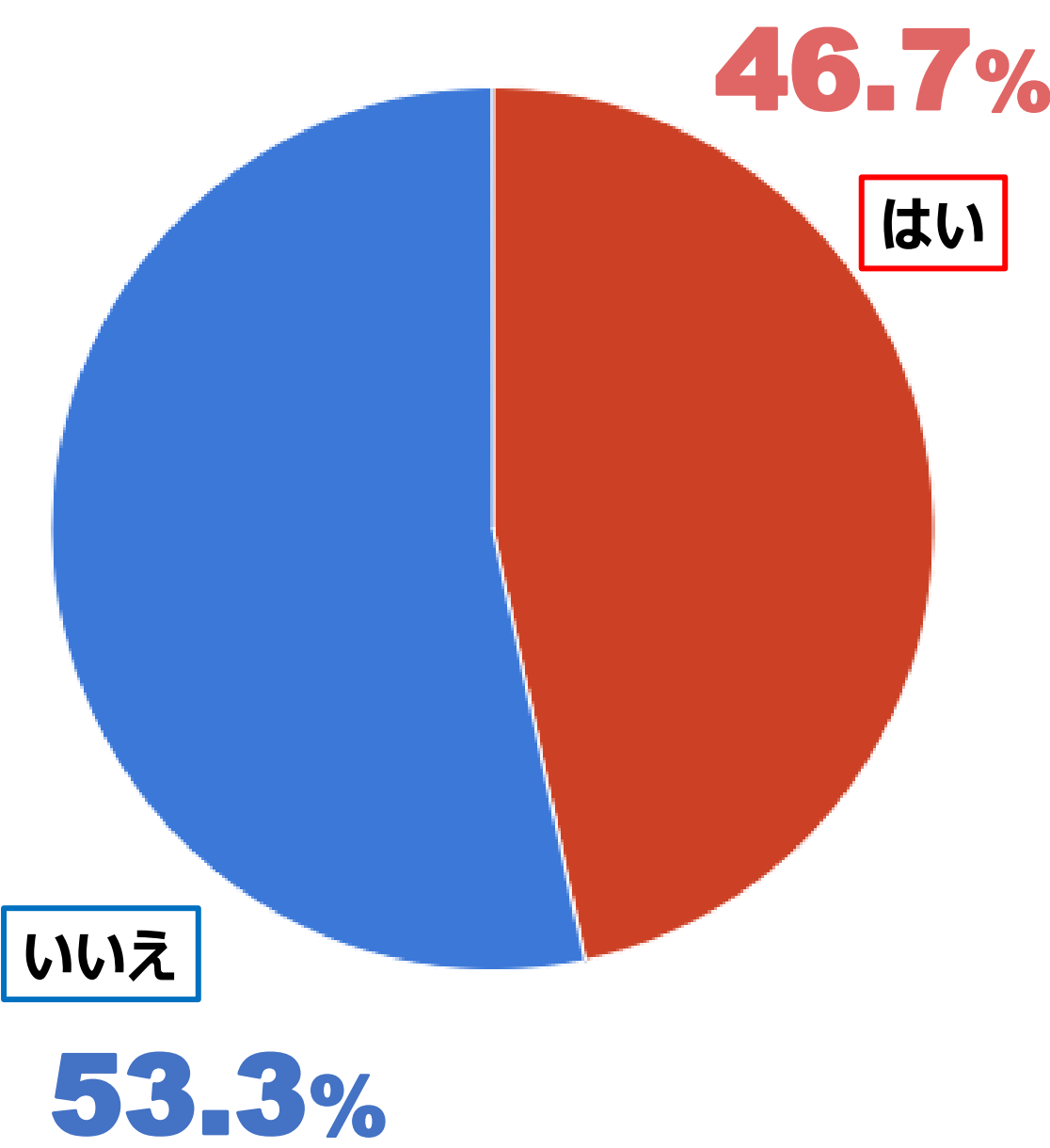
はい

- 強制ではないが、人と対面で業務をするためマスクを着用している
- 個人の自由になっているが変わらずマスク着用している
- 配送で人と接する機会が多いため
- 配送の積込や荷降ろしをする際にほこりを吸って風邪をひかないようにするため
- 職場でのマスクは現在は自由となっているが、直接お客様と接する仕事なので念のためしている
- 自主的に着用している人がほとんど
- コロナが完全に終わっていないため
- 業務が医療系の開発のためマスクはしている
- 花粉症があるため、この時期マスクはいつもしている

いいえ

- 去年の5月くらいからマスクをしていない人の方が多くなったため
- 国としてマスクをすることがマストでなくなったタイミングで、しない人が増えてきた。一部の人はマスクを付けている
- 体調が悪い人だけはしている

▼ 自宅（兼店舗）



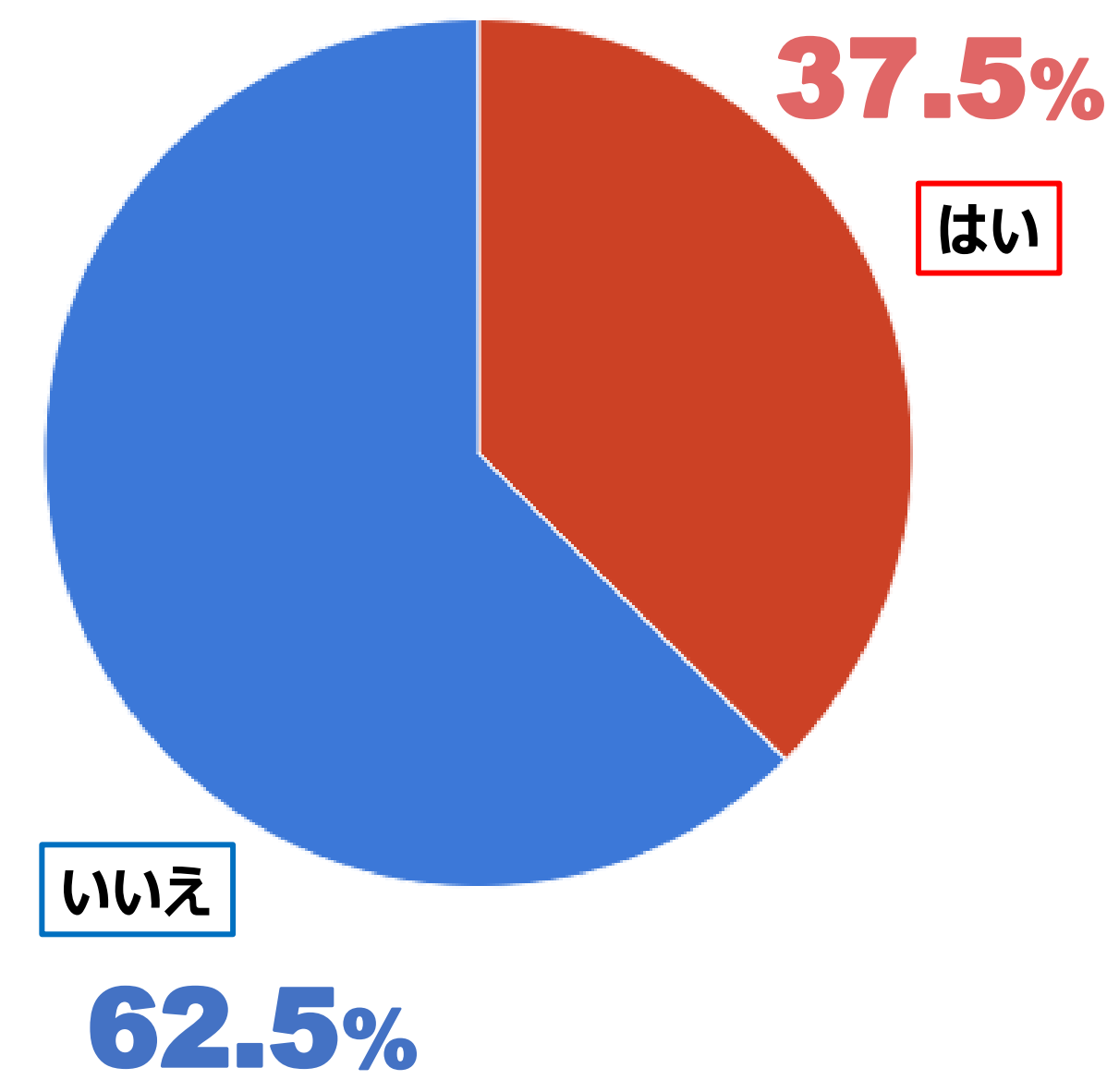
はい

- 高齢者や障害者を相手にしているため
- お客様と接する際にはサービス業として必須
- しゃべる仕事のためエチケットとして使用
- まだコロナやインフルエンザが流行っているため

いいえ

- お客様がマスクをしている場合はこちらもするが、していない場合は特に必要性を感じない
- 人とお会いする以外はつけない
- 5類へと移行し、各自マスクの着用は任意へととなったため
- 自宅で、限られた人しか会わないため

▼ 事務所



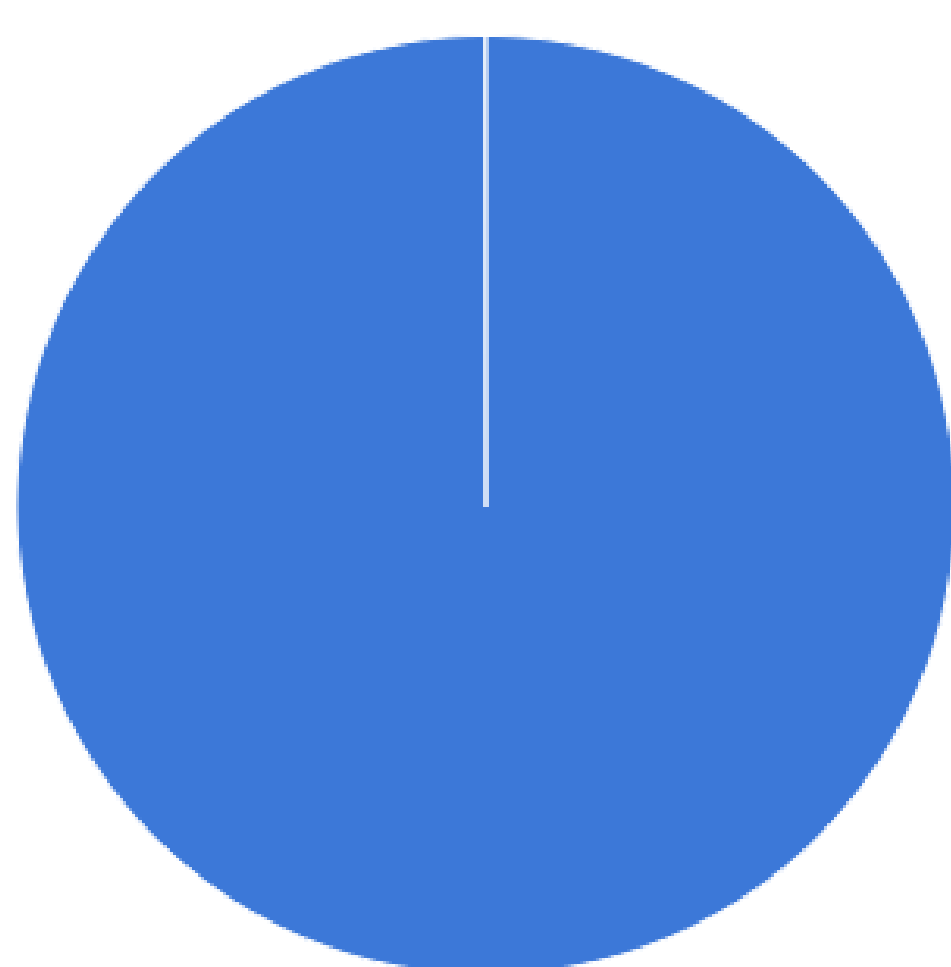
はい

- 生徒の学校でコロナやインフルエンザが流行しており、学級閉鎖などの報告も多く、レッスン参加前に感染がわかってキャンセルしてくれるのであれば構わないが、レッスン参加後に発熱したという連絡がくるケースもある。仕事自体、至近距離での会話がメインなので、自身の感染を防ぐためにも、気休めかもしれないがマスクの着用を継続している
- 周りの同僚に迷惑をかけない。また、自分の予防のため
- 子どもと接する機会が多いため

いいえ

- コロナが収束したため
- 自分も含め事務所に体調不良者がいない限りマスクはしていない
- 5類移行後、オフィス内ではマスク不要との共通認識になったため

▼ 喫茶店



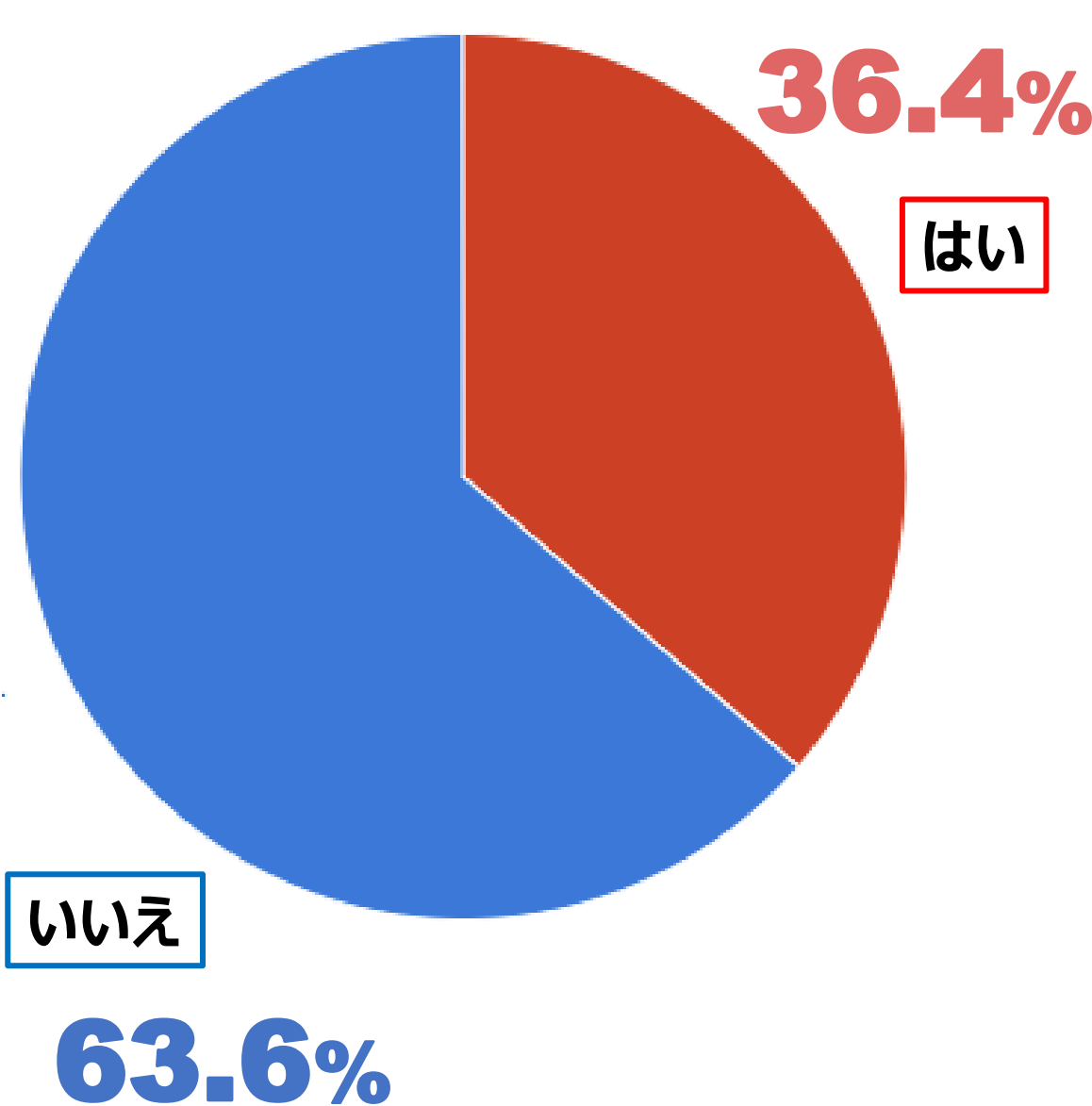
いいえ

100.0%

いいえ

- コロナも落ち着き、する必要がないと感じるため

▼ その他



いいえ

はい

63.6%

はい

- 感染対策のため
- 冬は予防のためにいつもしている
- マスクをしてくださいと言われている
- 病院が現場のため、そもそもマスクしないと入れない
- コロナ、インフルまだ流行してるため
- 花粉があるため
- 親会社の決まり事なので
- お客様の家での仕事が多いため
- 自社にマスク着用者が多く、作業現場の店舗に行っても、従業員の方々がマスク着用を義務付けられているため、それに合わせて着用している

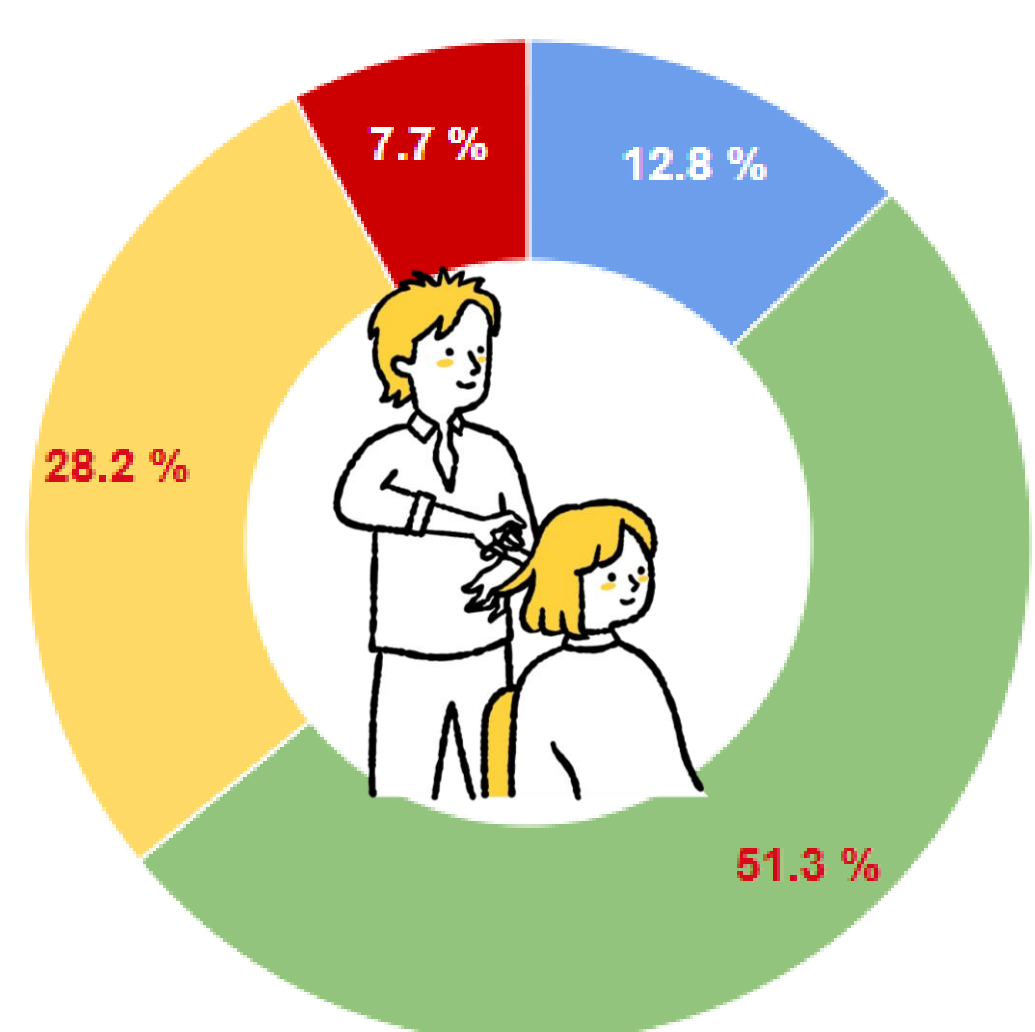
いいえ

- 症状がない限り周りもしてないため
- マスクができる環境ではないため
- コロナが5類になったのをきっかけに外すようにした
- 他人と距離を保っているため
- 現場内でのマスク着用がなくなったため

お客様のマスク着用

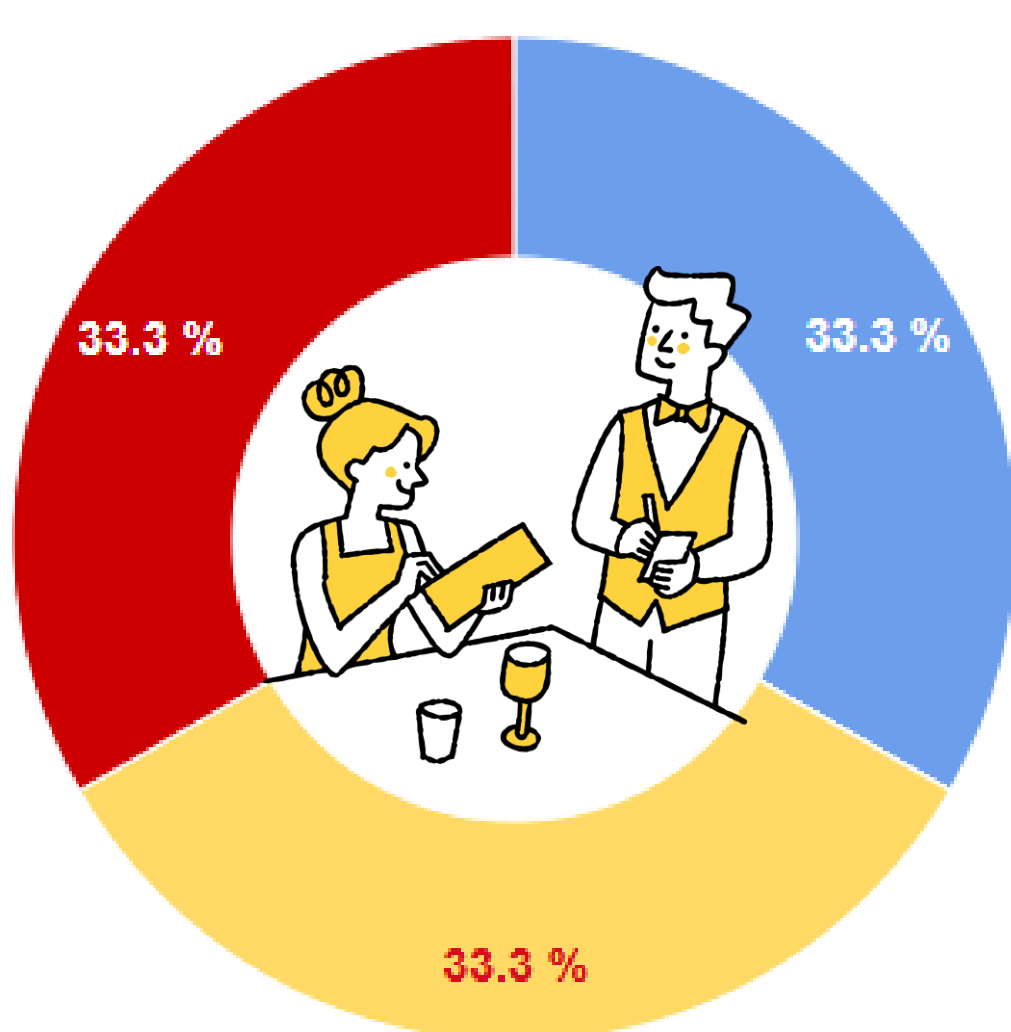
—あなたの仕事において、お客様はマスクをしていますか？

▼ 美容業

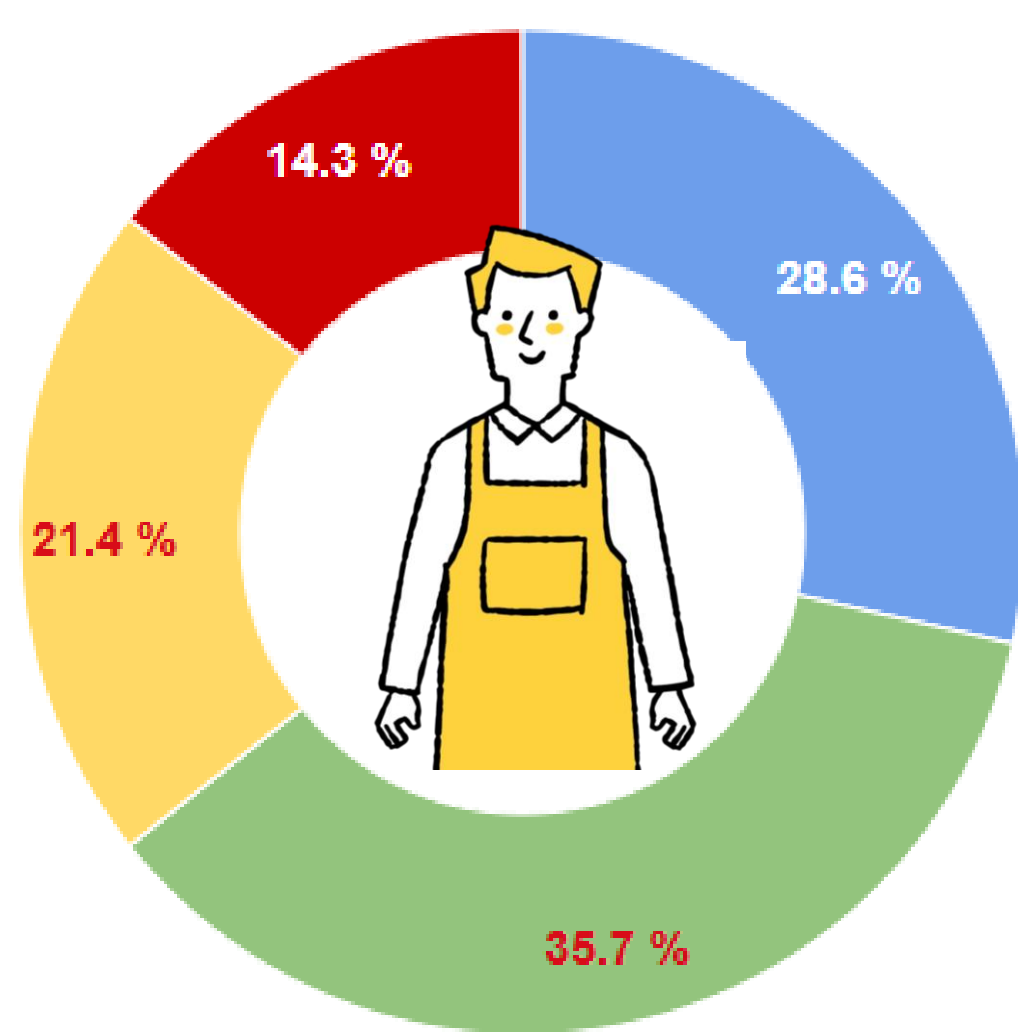


■ 多くのお客様がしている ■ 少しのお客様がしている ■ ほとんどしていない ■ 全くしていない

▼ 飲食業

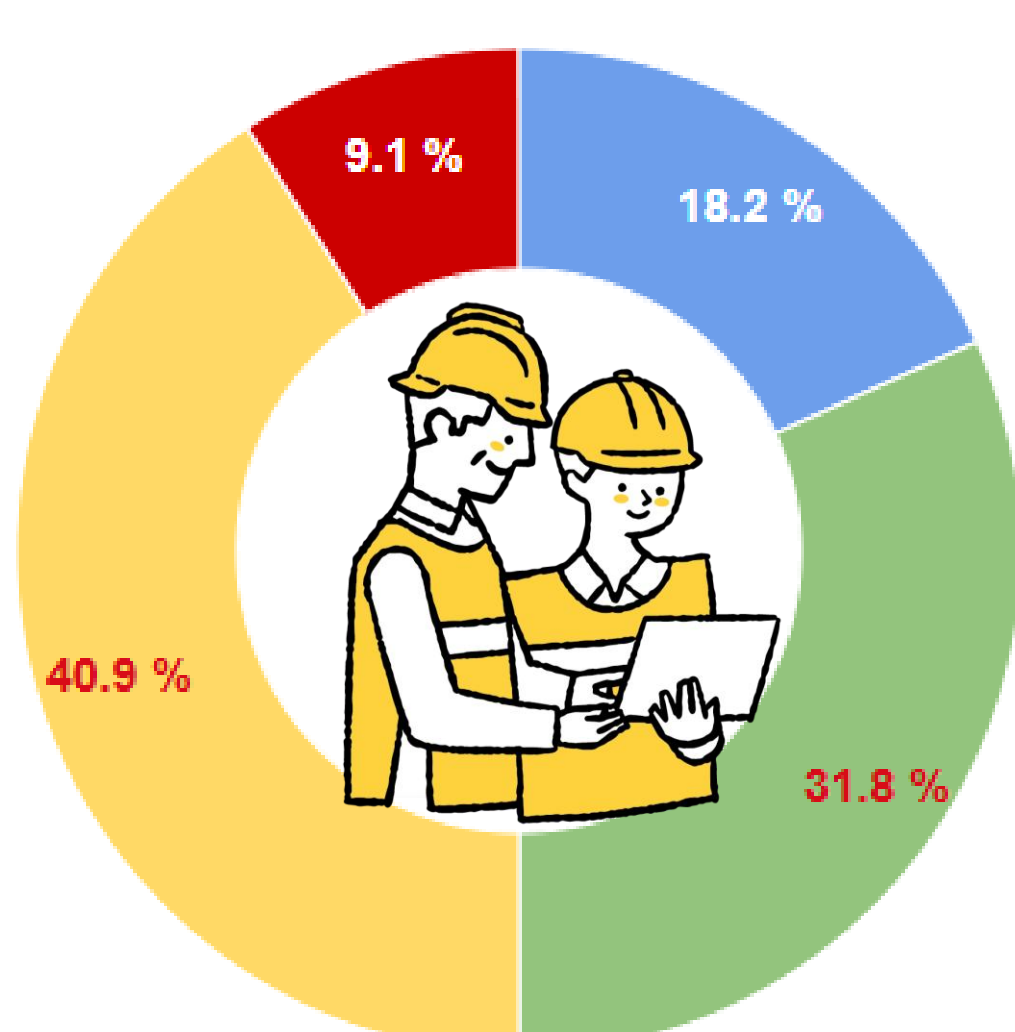


▼ 小売業

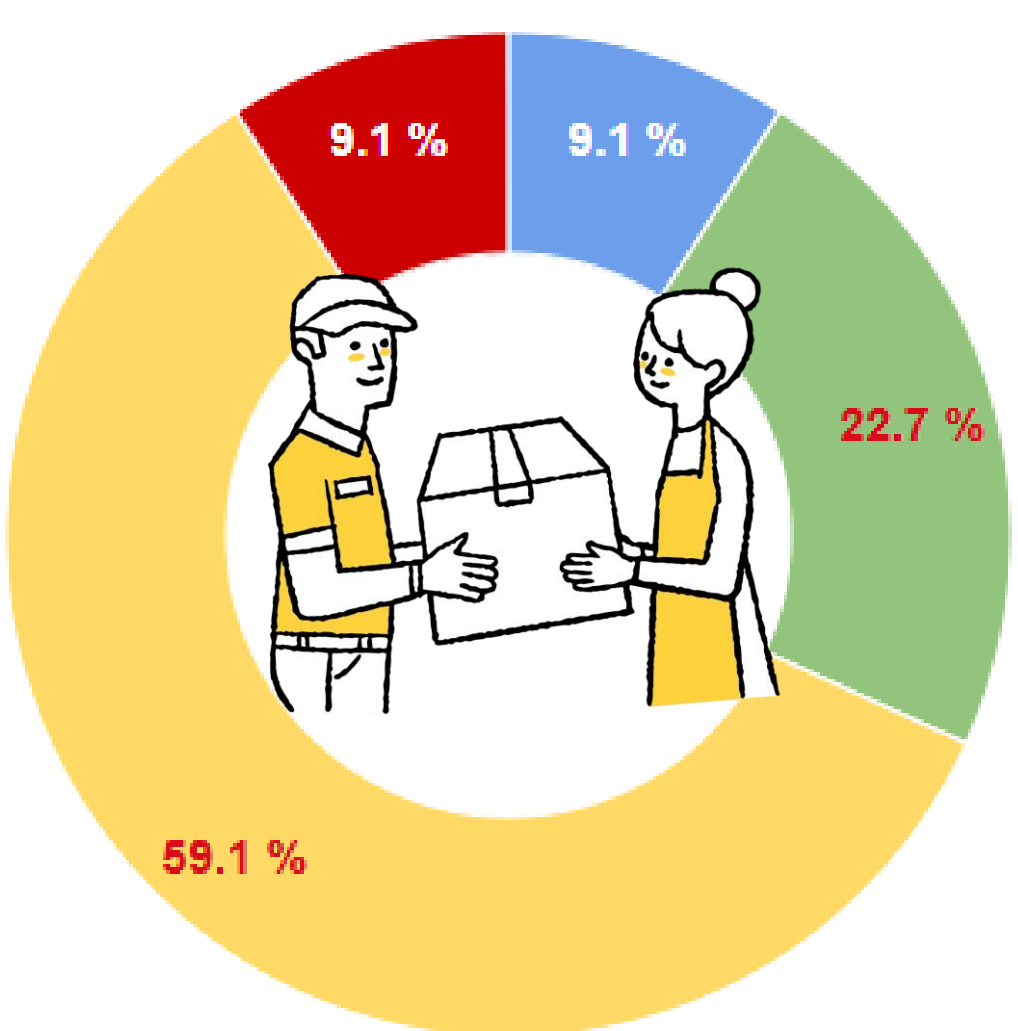


■ 多くのお客様がしている ■ 少しのお客様がしている ■ ほとんどしていない ■ 全くしていない

▼ 建設業

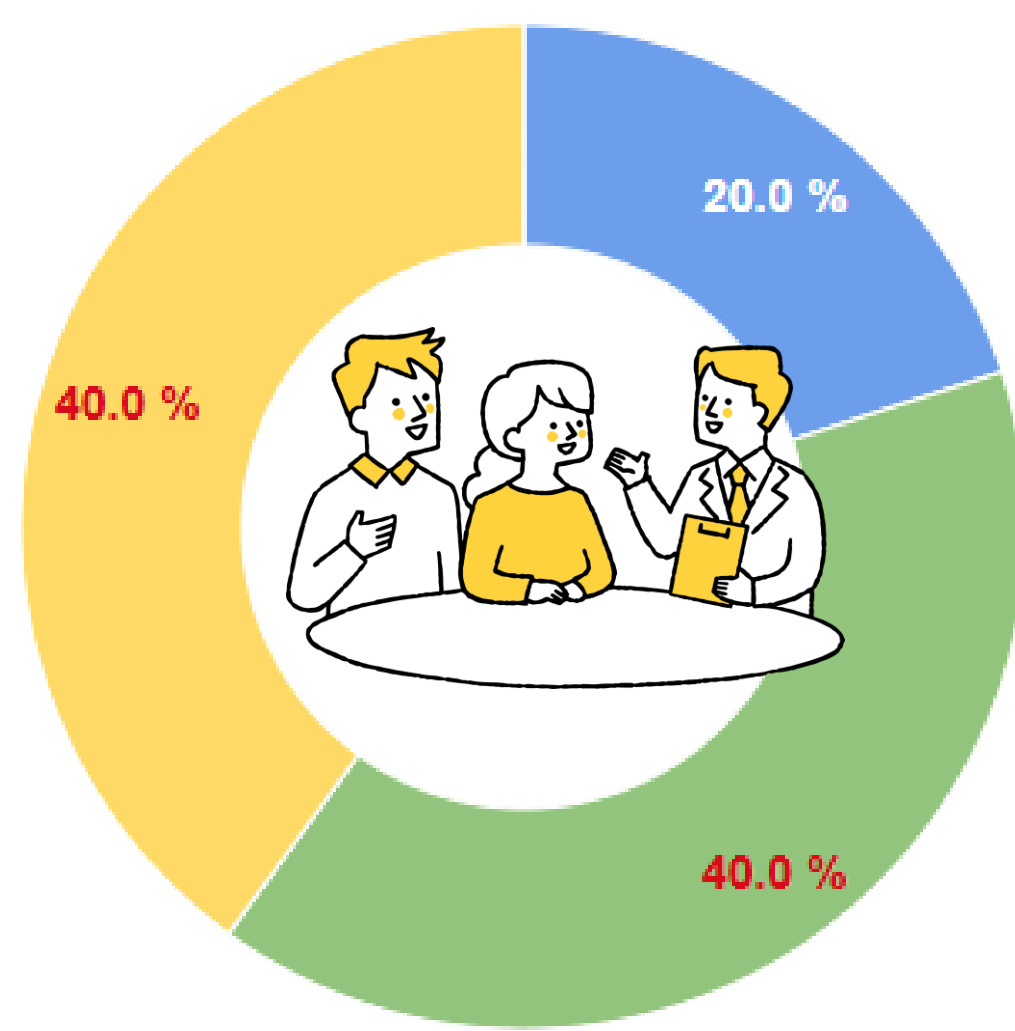


▼ 運送業



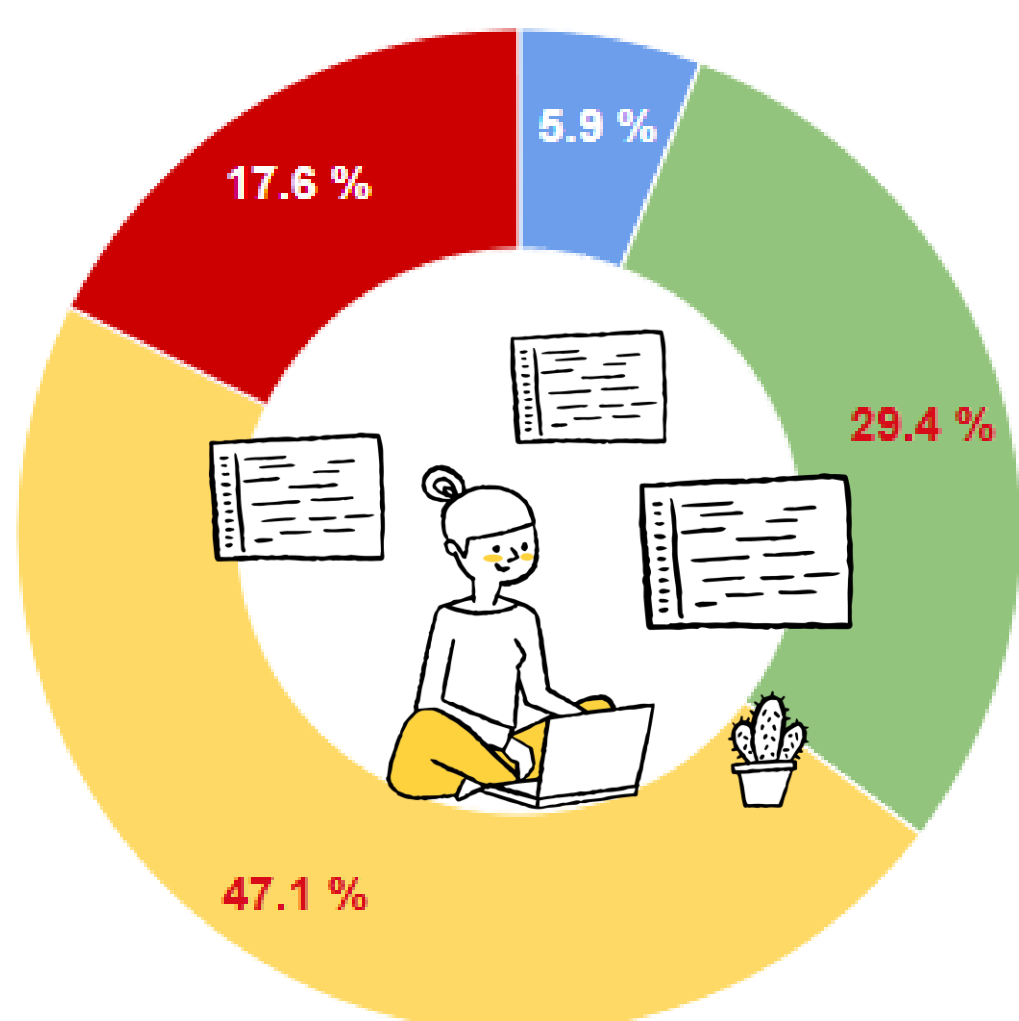
■ 多くのお客様がしている ■ 少しのお客様がしている ■ ほとんどしていない ■ 全くしていない

▼ 不動産業



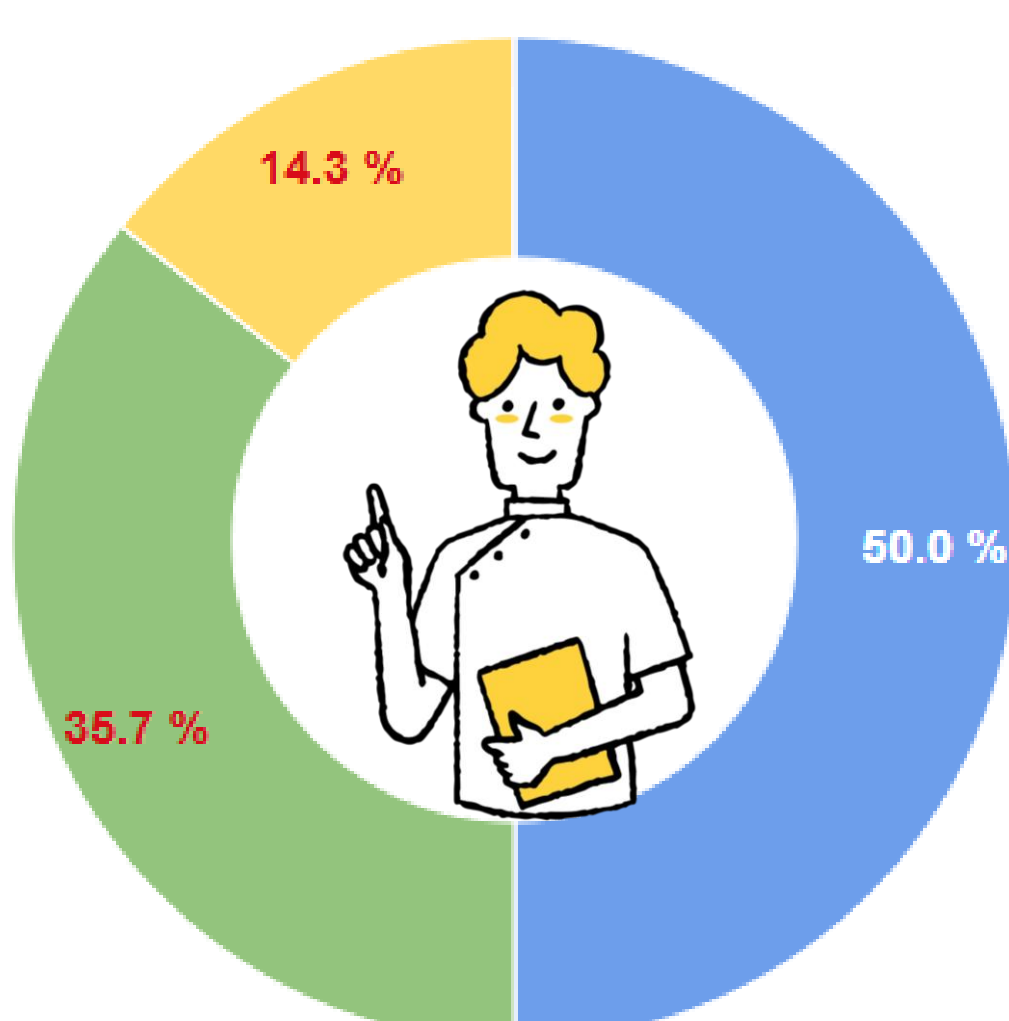
■ 多くのお客様がしている ■ 少しのお客様がしている ■ ほとんどしていない ■ 全くしていない

▼ WEBサービス業



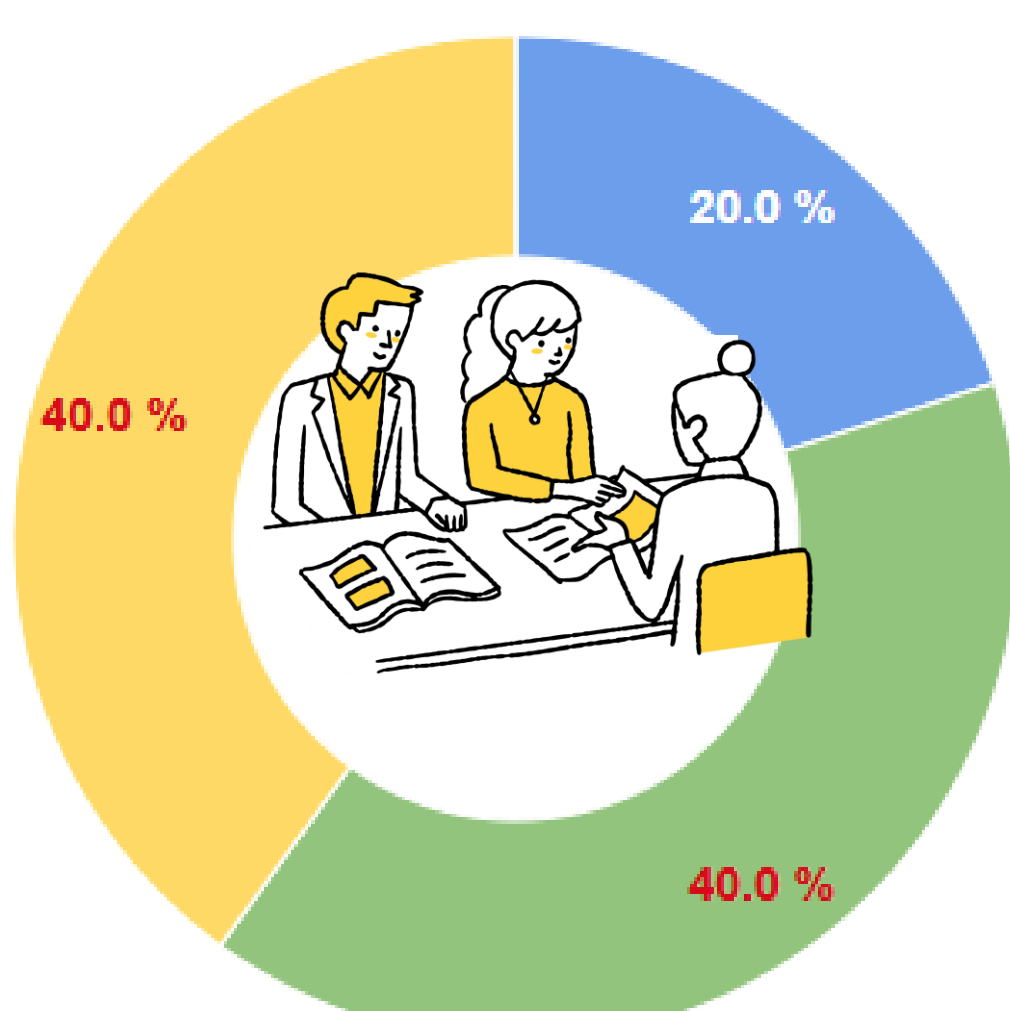
■ 多くのお客様がしている ■ 少しのお客様がしている ■ ほとんどしていない ■ 全くしていない

▼ 医療業・福祉業

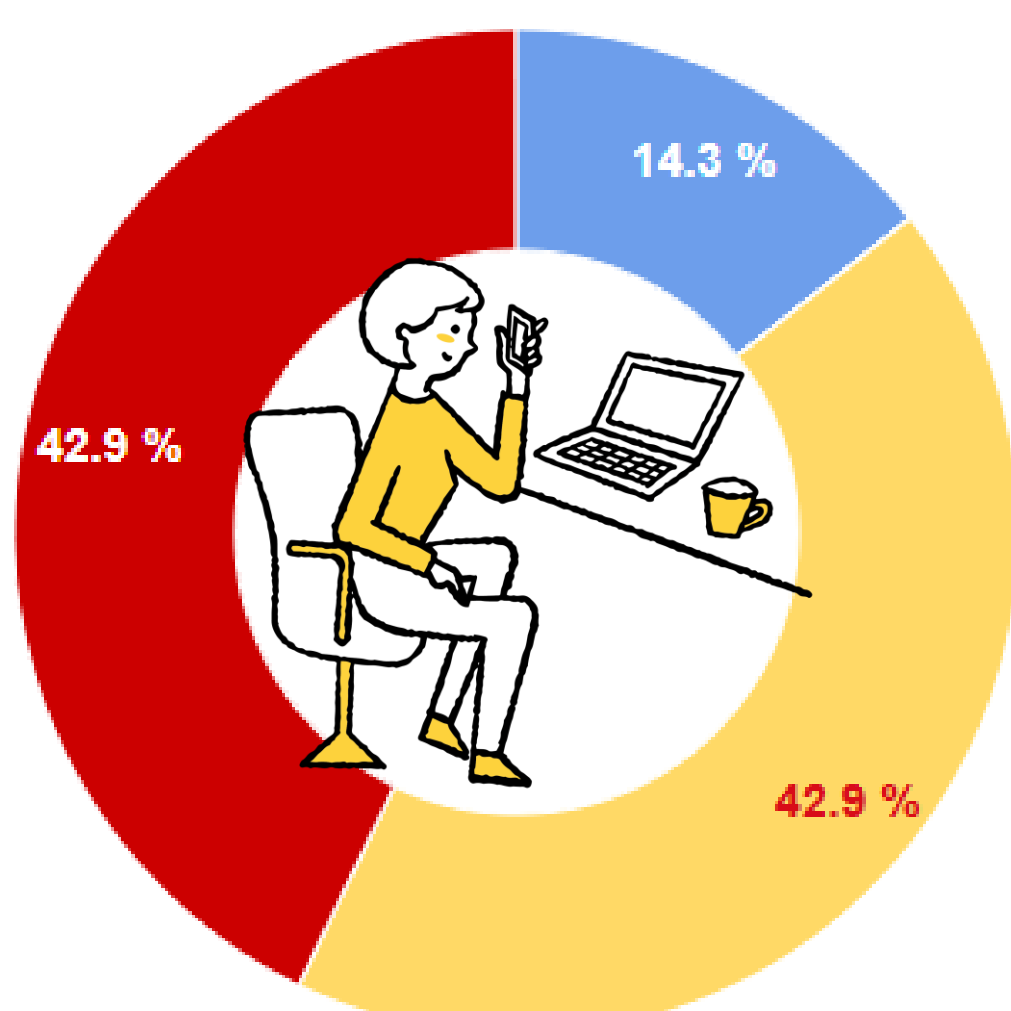


▼ 専門家（士業・FP・コンサル）

▼ 個人投資家



■ 多くのお客様がしている ■ 少しのお客様がしている ■ ほとんどしていない ■ 全くしていない



▼ その他

全くしていない

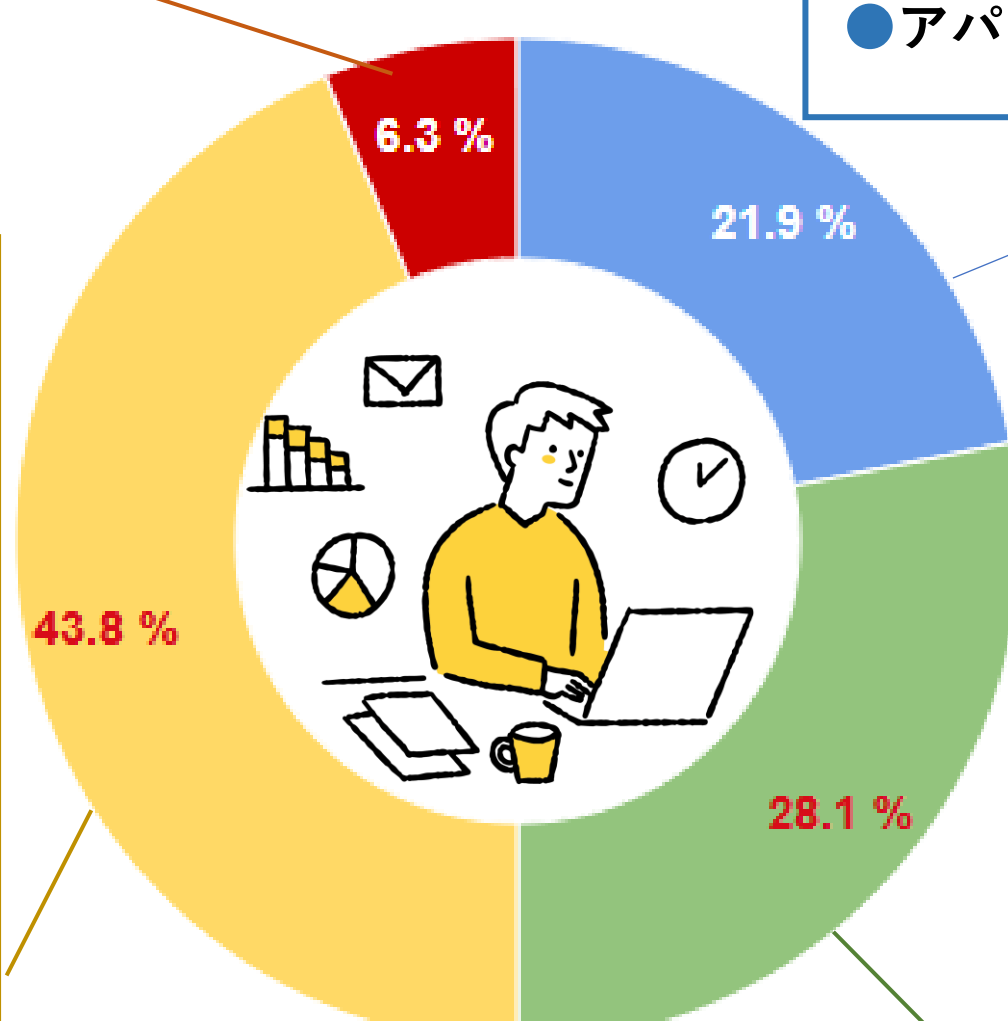
● サービス業 ● 部品組み付け

多くのお客様がしている

● 保険業 ● 電気工事業
● 情報通信業 ● 教育サービス業
● アパート経営 ● IT

ほとんどしていない

● 翻訳
● 保険募集人
● 保険代理業
● 保険業
● 不動産賃貸業
● 空気設備
● 外部講師
● 映像企画制作
● トラベルテック
● セラピスト
● システムエンジニア
● アスリート



少しのお客様がしている

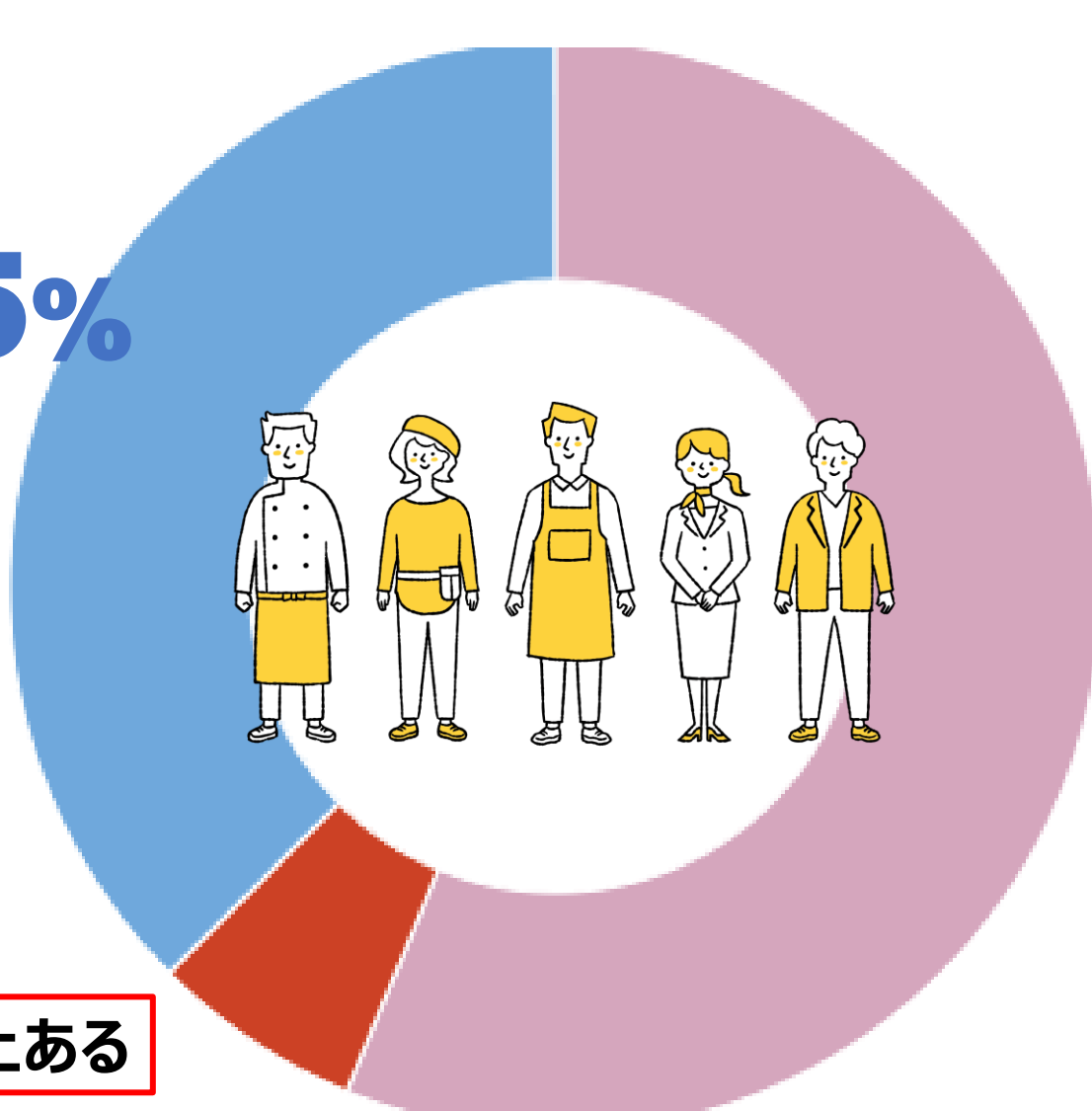
● 保険業 ● 保険外交員 ● 便利屋 ● 不動産賃貸業
● 電気保安全管理 ● 教育業 ● サービス業
● アニメーション監督 ● IT、情報通信

コロナ感染の経験

— あなたはこれまでコロナにかかった事がありますか？

ない

37.5%



1回ある

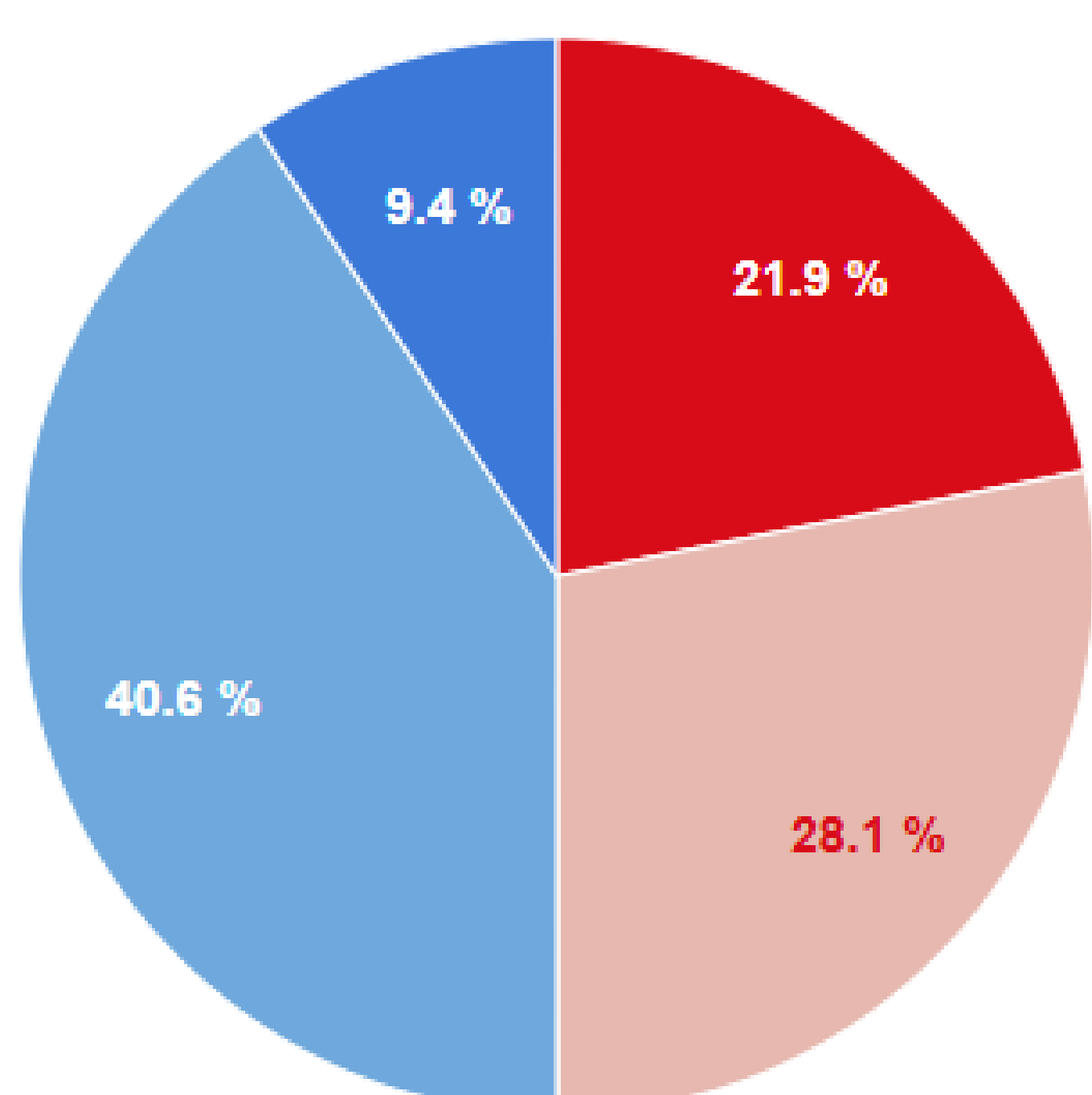
56.3%

2回以上ある

6.3%

コロナの懸念点-1

— あなたはコロナに対しての心配や不安がまだありますか？



■ ある ■ 少しある ■ 今はない ■ 初めからなかった

コロナの懸念点-2

— 「ある」「少しある」と回答した方、具体的に何が不安ですか？

仕事への影響

- 自分がコロナに感染した場合、自分の医院を締めざるを得ない
- 従業員や取引先に迷惑をかけてしまうこと
- コロナ感染が広がると、顧客の来店が減ってしまう点と、自分や同居人が感染した場合に稼働を止めることで売上が落ちてしまうこと
- 直接的にというわけではなく、間接的に来店頻度が落ちる等の不安
- うつってしまったら休まないといけないため、仕事面でも収入面でも影響が出る
- 体調が悪くなることと、ある程度の日数が休みになってしまうこと
- また世界的に蔓延するリスクと、自分がかかった時に仕事休まないといけない
- コロナになって営業が出来なくなるのが怖い
- コロナの拡大による需要減少。自身がコロナにかかること
- 最低5日間の隔離と休みを取らなければならないため、お客様に迷惑をかけてしまうこと
- 仕事が終了していない時にかかったら問題が生じる
- かかると仕事を何間か休まいといけない為、 売上に影響が有る

体調不良&重症化リスク

- 感染力の強さと、基礎疾患があると重症化しやすいこと
- 今までコロナに罹患しているので新たなコロナに感染した場合に重篤にならないか心配
- 息子や祖父母にうつしてしまったら大変なことになる
- 自身が罹患していないため、もしかしたら重症化するのではないかと感じている
- 高齢の母親と同居しているため、自分がコロナに掛かった場合、母親にうつさないように細心の注意が必要
- ワクチンを一切受けていないため、感染したら重症になる可能性がある
- 高齢かつ基礎疾患がある為、重症化の可能性は否定できない
- 腎臓の持病があるので、重症化するリスク
- 以前にコロナにかかり、予想以上に大変だった
- コロナはインフルエンザにかかった時とは違い、症状が重く完治するまでに1か月以上かかった
- 症状が酷かったので、出来ればもう感染したくない
- 家族に感染してしまうことの不安や味覚障害など
- コロナになった時に病状がとても悪くなってしまったらという不安

後遺症

- 体調が悪くなる、回復に時間がかかったり、後遺症が残る可能性がある
- 過去経験のない病気のため、後遺症など不明点が多いこと
- 今のウイルスはそこまで重症化する心配はないように思うが、後遺症で疲れやすくなるなどの影響や、感染中に業務が滞ることに対して不安
- 後遺症で仕事に支障が出る可能性がある
- また数日間 高熱が出て辛い思いをしたくない、コロナの後遺症を発症しないかが不安
- 罹患した時の症状が大変だったのと、後遺症が怖いため、気をつけている人とそうでない人の差があるのが怖い
- 後遺症が怖い。喉の痛み倦怠感で仕事できなくなるのが怖い
- コロナから回復しても後遺症（不眠、頭痛違和感など）があった
- 感染すると仕事に支障がある。 後遺症の心配がある
- 後遺症がでると長引いてなかなか治らないこと

感染拡大リスク

- コロナの流行状況、交通機関や人の多い場所で感染しないか
- 多くの人が集まる場では少しコロナを意識する
- 毎日、不特定多数のお客様と対面するため、感染リスクがある
- 電車や飛行機など人が密集した場所では感染リスクが高い
- 風邪やインフルエンザよりも感染力が強いところが不安、症状は風邪と同じくらいになってきたため、さほど不安に感じなくなってきた
- コロナ感染者に接触した場合、自分を通じて他の利用者さんに感染しないか不安
- まだ周りに感染している人がいる、ワクチンを打ってないため
- 感染が増しているところ。かつての重症化率は減った分、不顕性感染が増えている
- 高齢の母が居るのと、弟も持病の関係でワクチンが打てず、私が感染する事で家族に移してしまう事
- マスクをしていない人と関わることによる感染の可能性
- 身内が感染した場合、家庭内で防ぐのはとても難しい
- 介護現場で感染症対応にあたる事が多いため、現場での感染に不安が残る
- 接客業なので、お客様にうつさないかが不安

終わりの見えない感染対策

- 病原体がどんどん変化していてこの先もずっと続くと思う
- いつまで続くのか、不安。早くコロナも収まればいい

その他

- 体調不良による周りへの迷惑や副作用が不安
- 罹患した時にどうなるのか？話を聞くだけでイヤになる
- 仕事に支障がでるし、家族にも迷惑がかかるため
- 感染したことがないので今後感染するかもしれないという不安がある
- 意識が薄れているが、どこで誰が感染しているかわからない
- 自分になる分にはいいが、子供がかかるのは可哀想
- 普通の風邪とはまだ違うため、油断出来ないと感じている
- まだ感染者が出ているので。患者さんからたまに感染(発熱などの症状は無いが検査キットで陽性が出たので)したのでキャンセルするという連絡が入ることがある

コロナの懸念点-3

- － 「今はない」「初めからない」と回答した方
不安に思う方が多々いる中、あなたが不安を感じない理由は何ですか？

体調&重症化

- 周りに感染者がいらないことと、感染しても重症化しないと思っている
- 以前の様に重症化するリスクがなくなって来ているため
- 免疫力を下げなければコロナにはかからない
- 一度罹患したが高熱程度でインフルエンザと同じような感じであったためワクチンの副作用のほうが重たかった
- 既に風邪と同様の扱いで、重症化の可能性は低い

風邪やインフルエンザと比べて

- コロナはただの風邪で、未知の病気ではなく、インフルエンザ同様対応方法がわかってきたため
- 風邪の1種と考える為いつかは治るし今までも人類はこれを克服してきた
- 今はコロナも風邪みたいなものであり、インフルエンザの方が心配
- 風邪の少ししんどいパターンというイメージがあるため、コロナで亡くなった人が周りに何十人といれば不安になるが。全然いない、他の病気の方が亡くなってる
- インフルエンザと同等かそれ以下だと考えている
- 初期の頃より弱毒化していると感じているため

罹患経験

- 2回かかってても症状的に軽くすんでいる
- 一度、コロナに罹ったので、もう大丈夫と勝手に楽観的に考えているのかもしれない。それに、基本的にフルリモートワークで働いており、会議などのコミュニケーションも、zoomやslackなどのため、日常において、密になる場面が少ないのも、特に不安に思わない要因の一つ
- 自分自身もかかったので風邪に近いものに思った

感染対策

- 様々な情報がネット上では飛び交っているが、結局は自己管理が原点。食事、休養など自己免疫にしっかりと気をつけて過ごすことで、感染症関連にかかることもほとんどない
- 対策はしているし、免疫があると思うため
- インフルエンザと同様で、普段から免疫を高めて予防して、かかってしまったとしても現段階では病院の対応も早いため不安はない
- 複数回ワクチン接種をしているため、現在はすでに抗体ができていると思っているため
- コロナ禍が落ち着き マスクもへっているため
- コロナの前に比べてマスクや消毒やうがい等、対策をする様になってから風邪もひかなくなったため
- 基本自己防衛しているので、今は不安はない
- 身体づくりいわゆる普段から免疫力アップに気をつけている
- 自分の健康に自身があり栄養や睡眠を取っている

その他

- どんな病気にしろ人それぞれ症状や重症度が変わるので気にしていない
- 最初からただの風邪だと思っている。気にしすぎて免疫が下がる方を懸念している
- 疾患を持っているわけでもないので特に心配はしていない
- ワクチンを打ったから。周りに重症な人が居なかったため
- かかってても大したことないし、そもそもワクチンも打っていない
- 致死率はインフルエンザに比較しても全く低いし、ワクチンを頻繁にうたせるなど、非常に医療業界の闇を感じるため
- コロナ禍と言われていた当時から自粛期間中も外出してましたが症状が出なかったため
- 病院で働いていたため、無症状で感染済みだと思っていた
- テレビからの情報収集でなく、snsから、海外の情報をとっていたため
- 新型コロナウイルス感染症の予防接種を終えたため
- 致死率が高いわけでもなく、なったらなったで仕方がないと感じるため
- ある程度色々な情報を自分なりに分析し、特に心配ないと思ってたため
- 適切な予防策の実施、ワクチン接種の普及、信頼できる情報へのアクセスによる理解の深まり

コロナの懸念点-3

ー 普段仕事をしていて、いまだコロナを感じる瞬間はどんな時ですか？具体的に教えてください。

美容業

- 比較できないのでわからないが集客が落ちたのはコロナのせいと思われる
- 時期的に花粉症もあるので、くしゃみ・咳をしている人をみかける時
- お客さんがコロナになって、予約のキャンセルがあった時
- 医療従事者のお客様と話していて最近の動向を聞いた時
- お客様から今でもコロナにかかったと聞くことが多い
- 感染した、クラスターになったなどの話を聞く時
- マスクは外していただけますかと伝えと、このままでという方もいる
- スタッフやお客様もちらほらなっている
- お客様がマスクを常に着用しているのを見た時
- お客様と話していてこの前コロナになったと聞いた時
- お客様の本人、知人の感染している話を聞いた時
- お客さんにマスクをしたまま施術したいと言われた時
- 年配の方のコロナへの恐怖を抱いている様を見た時

飲食業

- 接客時や混雑する場面で感じる。特にマスクを外した時
- 冬など、マスクをしている人が増えてきているため

小売業

- 未だにマスク越しの顔しか見たことのないお客さんがいるため
- お客さんがマスクをしている時にまだコロナを気にする人がいるのだと実感する
- 今でもコロナ感染したという人は周りにもいるため
- アルバイト皆が強制でないのにマスクをして仕事しているため
- アルコールスプレーの使用頻度が、昔に比べて高くなっている
- 公共施設内でマスクを外して咳等している人を見かけたとき
- お客さまからコロナにかかった家族がコロナになった話を聞いた時

建設業

- 一緒に働く他企業等でもコロナで休む人がいるため
- 多くの人々がマスクをしていて、予防をしているため
- 仕事場でかかった人はいないが、会話の中で〇〇さんがコロナだったらしいとか聞いた時
- 未だにマスクをしている人が周りにいる時
- お願いした人がコロナになって急に現場空いたりする時
- 近くで咳をしている人や、ニュースを見ていて、まだあると感じる
- せきをしている人を見かけた時
- 同業者がコロナになったと聞いた時

運送業

- お客様でマスクをしている人がいることや、従業員がコロナに感染したと聞いた時
- 普段、感じることはないが休みの理由にコロナが出てくると感じる
- 暑くてもマナーとしてマスク着用が習慣化している時
- 飛沫防止のビニール等をわずかながら見かける時
- お客さんが多く出入りする大型店舗に出向いた時や、宅配時に咳をして具合い悪そうにしてる人と接触する時
- マスク着用者を多く見かけたり、手洗いうがいの注意喚起を大きく打ち出しているのを見た時
- 配達先でコロナなので非対面での受け取りを希望される顧客がいた時

不動産業

- 病院に務めている方から、最近コロナ流行っていると聞いた時
- 知人がコロナになったなどを聞いた時
- 電車での移動中に車内の半数以上がマスク着用している時

WEBサービス業

- リモートワークが継続していること
- 普段は気にならなくなってきた、仕事仲間がコロナに罹患したという話を聞いた時
- マスクを外せない人を見た時

- 移動の際などにマスクをしている人を見かけた時
- お客様がコロナになってお会いできなくなったため
- 仕事でコロナワクチンなどの話を聞いた時
- オンライン会議が一般的になったのはコロナの名残だと思う
- 熱がでた際に「コロナかな？」といった言葉が飛び交うこと
- オンラインでの打ち合わせがリスクになる理由がコロナ感染と聞いた時
- 仕事仲間で感染者が出て、業務が停滞した時
- テレワークの継続、マスク着用の必要性、オンライン会議を頻繁に利用するため

医療業・福祉業

- コロナに感染した人が予約をキャンセルしてくるため
- 複数の顧客から、コロナ感染が地元で広がっているという話を聞く時
- 他のところで感染者がでた時。あるいは自分が罹患した時
- ワクチン後遺症ではないかと思われるような症状の方が来院されたり、問い合わせがきた時
- 患者がコロナと後遺症の話しをした時
- 患者さんが時期により多く来客することがある時
- 仕事から流行時期など調べておく必要がある為、コロナに関わらずインフルエンザなど流行性の感染
- 症はピークの感染期には自身も感染するリスクを否応なしに意識する

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 店舗に入る際に消毒液が置かれ、促される時
- ミーティングが流れたときやFacebookでのアピールを見た時
- お客様の中でコロナにかかったと言われる方が時々あるため

個人投資家

- たまに公共の場を利用するとき、いまだにマスクをしている人を見る時
- 仕事で病院にいくため、発熱患者が増えているとわかる。陽性率は相変わらず。不思議と軽症の人はマスクをしていない
- 外ではマスクをしている人がいると感じられる時

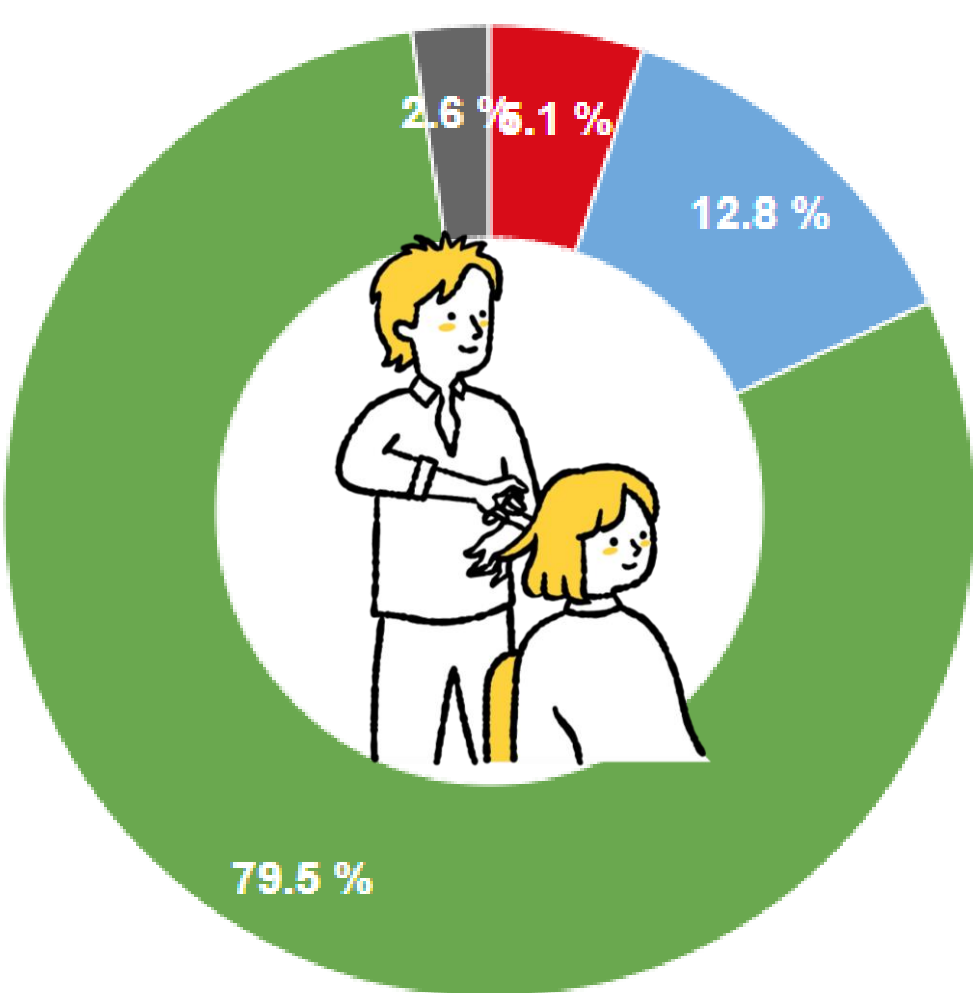
その他

- システムエンジニア
 - ・ 人の噂で誰かが感染したと言った話を聞いた時
- 保険業
 - ・ インフルエンザ、コロナの感染者数が増えているとメディアで知った時
 - ・ お客様がコロナに罹患されてアポイントが延期になった時
 - ・ マスク着用の絶対数が多い時
- サービス業
 - ・ クライアントの事務所へ行くときに、電車内ではマスクをしている人が大半であることを見た時
 - ・ マスクを外さない人を見た時
- セラピスト
 - ・ マスクを外さないお客様が来店された時
- 不動産賃貸業
 - ・ マスクや手指消毒が日常の風景になっていること
- 保険募集人
 - ・ お客様より医療保険などの給付請求があった場合、コロナ罹患による請求漏れがないかどうかを確認すると、現在でもコロナ罹患のご家族の話を耳にすることが多いため
- トラベルテック
 - ・ 宿泊施設のサポートを行っており、たまに宿泊予定のお客様からコロナ発症によるキャンセル連絡を受けた時
- 教育サービス業
 - ・ 個別指導塾でお休みの連絡が多い時。学校で流行しているか聞いた時
- 情報通信業
 - ・ 仕事中は外の世界の事が目に入らないが、プライベートで公的な場所や医療関係の場所へ出掛けた時に感じる
- IT・通信業
 - ・ 職場でコロナにかかった人が出て休暇を取っている時

マスク着用時のコミュニケーション

ーマスクを着用することで、お客様や取引先とのコミュニケーションに影響がありますか？
また、それはどのような影響ですか？

▼ 美容業



【ポジティブな影響がある】

- 臨機応変に対応すること
- 髭を剃る回数が減った

【ネガティブな影響がある】

- 表情が見えないのでイマイチ通じ合わない
- こちらの声が聞こえにくくなるのではっきりと喋らないといけない
- 表情がわかりにくい。声が聞き取りにくい。正確に着用しないと逆に不衛生
- 顔の表情が見えない
- 接客してるときの笑顔が見えないため、不安を感じる

【特に影響は感じない】

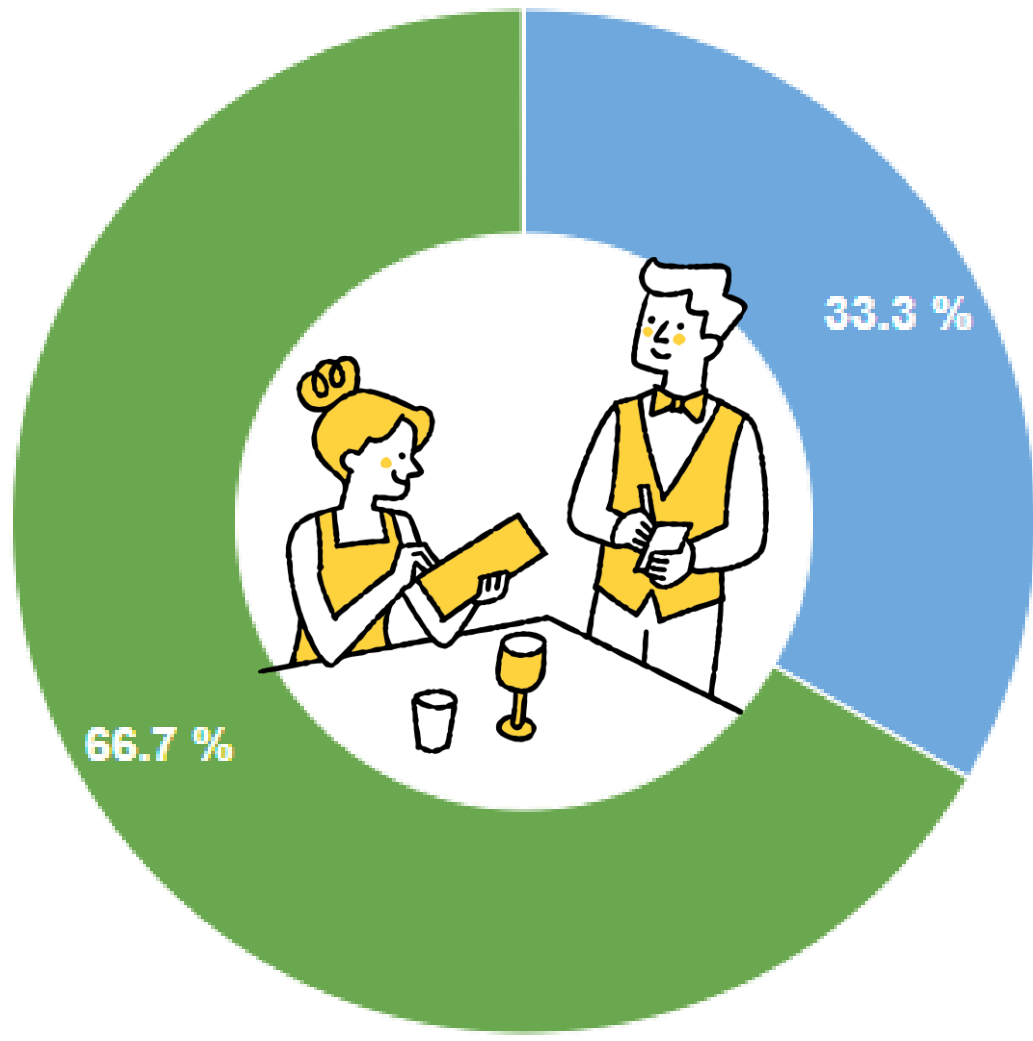
- 最初はあったように感じるが今はない。花粉症のためマスクを着用しながら仕事ができるようになった
- マスクをしてるからどうこうは無くなった
- マスクをしていて輪郭や表情がわかりにくいので正確な仕事ができにくい
- 必要な人はかける（咳をする方はエチケットとして必要なのか）
- マスクをしていて違和感のない昨今のため、着用は個人の判断に委ねている
- コロナ禍を経て、マスクの有無は気にならなくなっていると思う
- コロナを気にしているお客さんも、していないお客さんもマスクを付けていても気にしていない
- マスクにみんなが慣れてしまった
- 特に影響は感じない。人それぞれ

- マスクをつけたことないのでわからない
- 最初は声が聞き取りにくかったが、慣れたため。特に影響は感じない
- 特にない。強いて言えば聞き取りずらい時がある

【その他】

- 相手による事なので何ともいえない
- ・ 着用に対して良し悪しどちらの影響もあるが、相手の内心がわからないところが難しい

▼ 飲食業



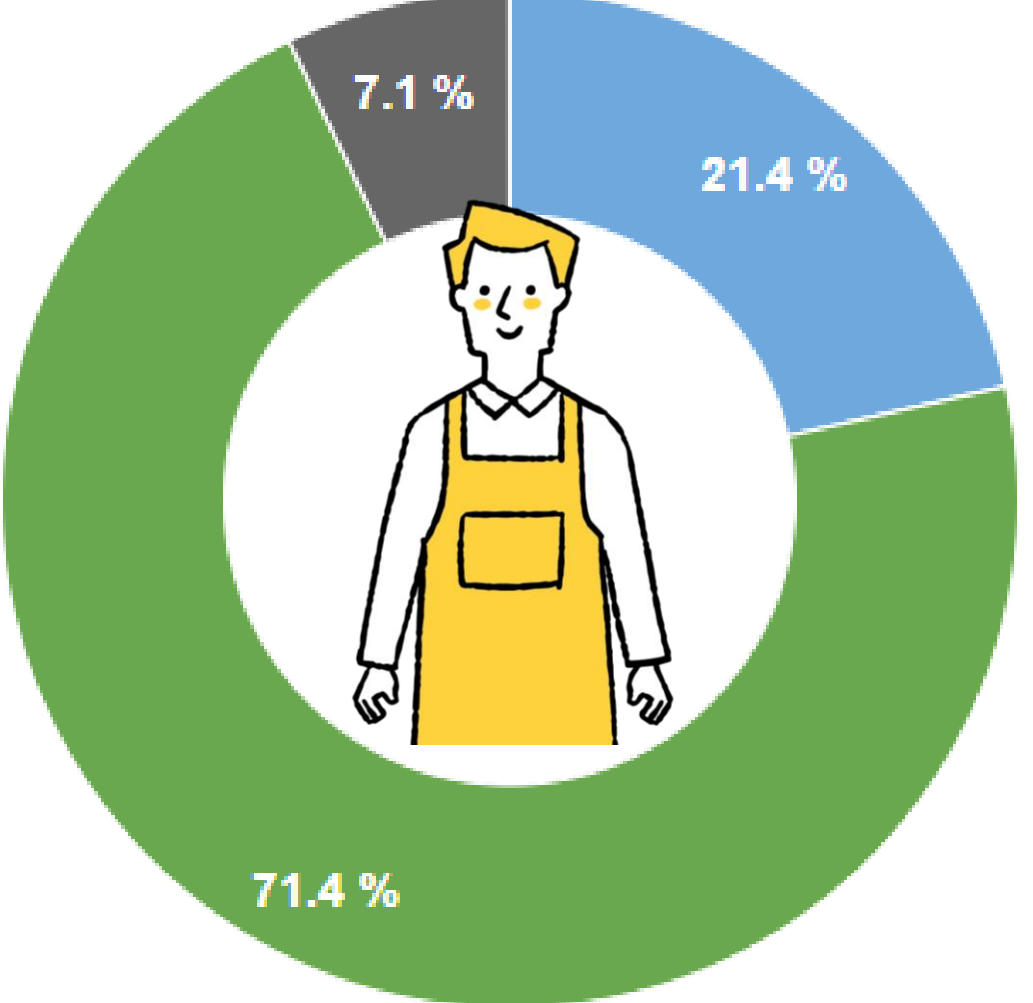
【ネガティブな影響がある】

- オンラインのため、表情がよくわからない

【特に影響は感じない】

- 普通に会話やコミュニケーションがとれているため
- お互いの配慮だと思うため

▼ 小売業



【ネガティブな影響がある】

- 表情がお互いに読み取れないので、コミュニケーションが取りづらい
- 相手の表情が見えないのは良くないと思う
- マスク越しだと、声が通りにくくお客様に不快な思いを与えてしまう

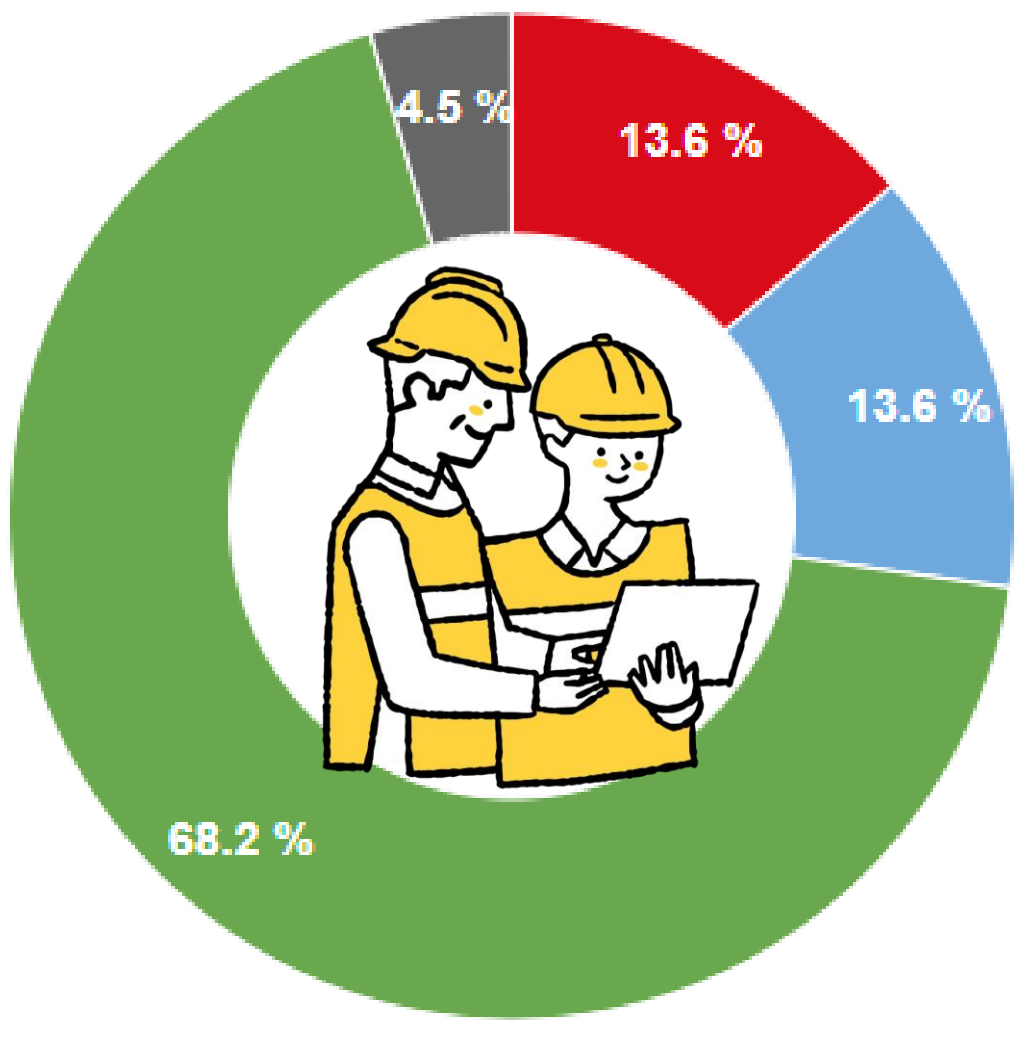
【特に影響は感じない】

- メール、チャットワークでの連絡がメインのため影響はない
- 話が聞き取りにくいときは少しある
- 相手がしていなくても気にならない
- マスク着用義務がなくなってからあまり感じない
- 現在はお客様もお店側も自分の意思でマスクの利用を決めているため、影響は特に無い
- 取引先と直接会うことがないため、特に影響は感じない

【その他】

- どちらもあると思う
- ・ 時と場合によってどちらもある

▼ 建設業



【ポジティブな影響がある】

- 人の顔が見えないため
- 近くで会話ができる
- お客様もマスクをしているので。口元が見えず表情がわかりにくい

【ネガティブな影響がある】

- 商談時にマスクで口元を隠していると、微妙な表情などを読み取れない為、邪魔になることがある
- 人の顔が見えないため
- 口元が見えず表情がわかりにくい

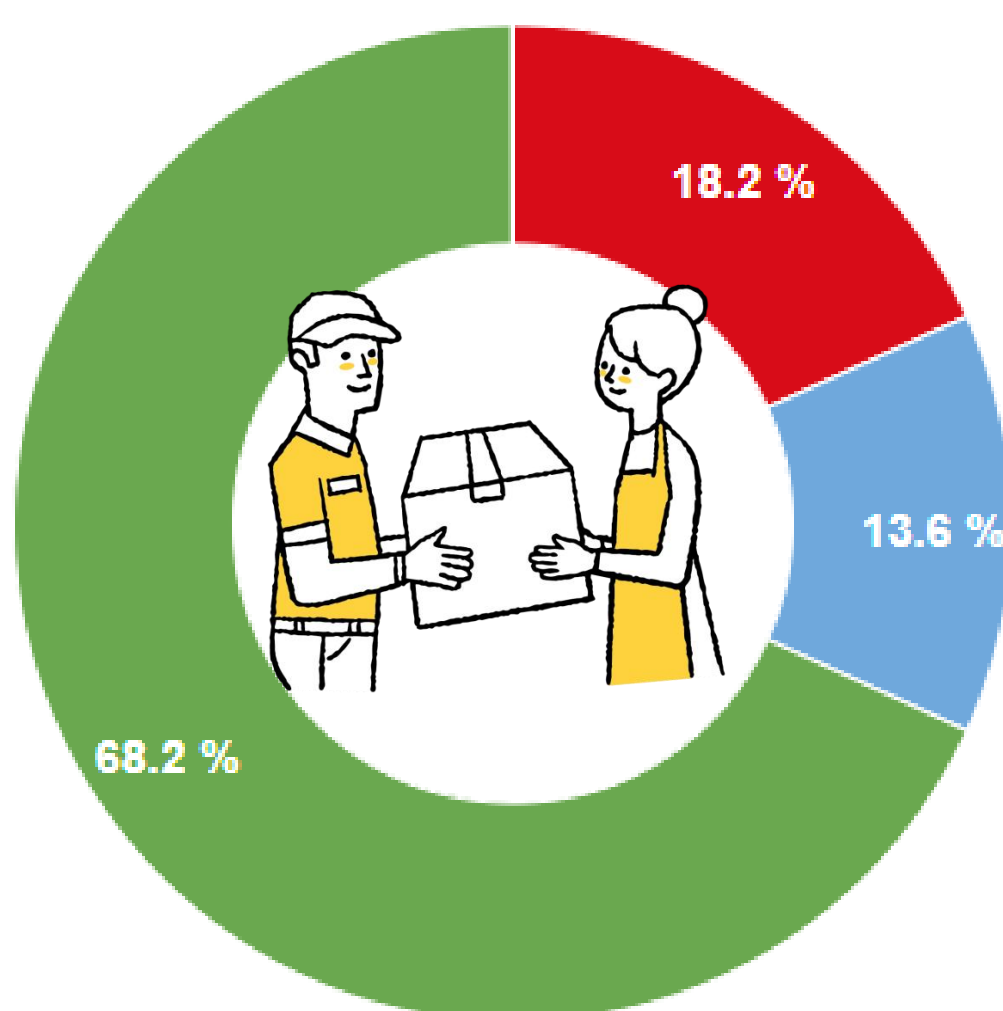
【特に影響は感じない】

- 相手がマスクをしていなくてもあまり気にならないため
- マスクをしていることによる 弊害
- 影響を感じないと答えたので影響はない
- マスクは個人の自由なので、影響はない
- 仕事がしづらいだけで お客様とは問題ない
- お互いにマスクをしていたら、相手に迷惑をかけてないかなと思う
- マスク着用をしている人が、少なくなったけどいるため
- 最近は、みなさんきちんとsns等で情報を得ている

【その他】

- ある人はあるし無い人は無いと思う
- ・ 街中では固定概念が強い人はする、固定概念が弱い人はしてないぐらいな感じになっている

▼ 運送業



【ポジティブな影響がある】

- 接客サービス業務としてはマスク着用がマナー化している
- 飲食物を取り扱っているので、販売店やお客様は安心感があると思う
- 他人に感染させないという意識の強さ表示ができるのではないかとと思う
- 表情がみえないこと

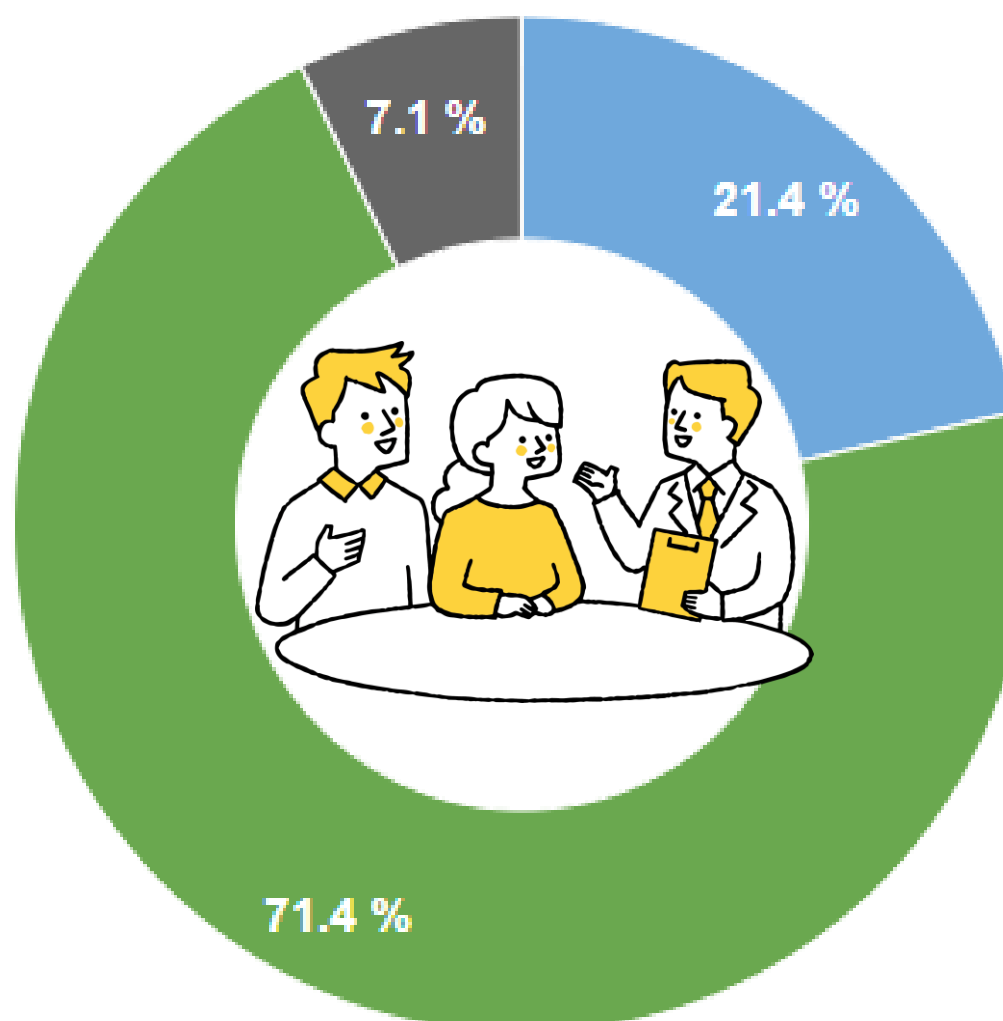
【ネガティブな影響がある】

- 現場ではマスクつけると聞こえにくい
- マスクすることで怪し人物に思われる
- 表情筋がわからりづらいのでコミュニケーションがとりづらい

【特に影響は感じない】

- マスクをしていない人の方が多いため
- 数年前からマスク着用が当たり前になっているので、特に影響は感じない
- 接触時間も短いので感じない
- 冬場に関してはお客様もマスクをしている方が多いので特に影響は感じない
- マスクをしているのに慣れた
- マスクを付けていてもどっちでも良いと思う

▼ 不動産業



【ポジティブな影響がある】

- 気をつけている事を意識標準

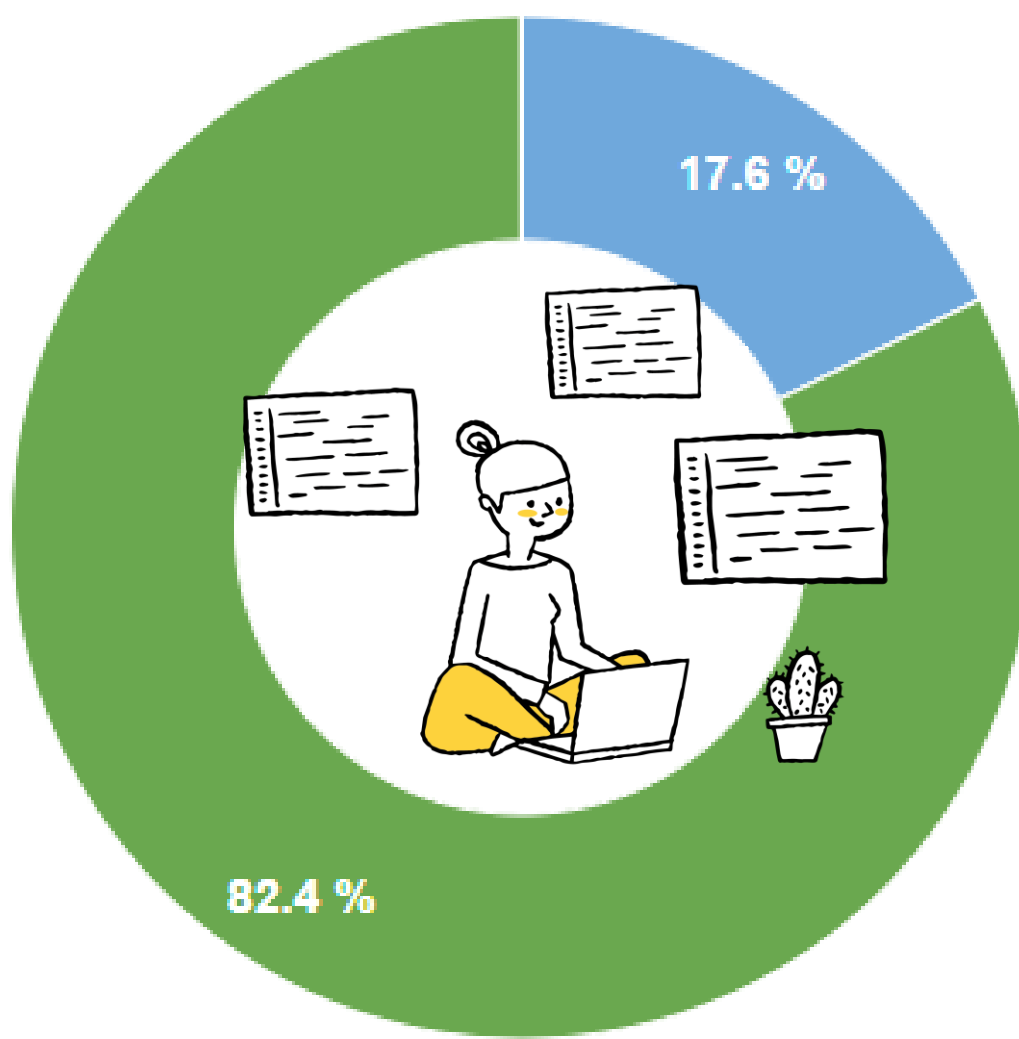
【ネガティブな影響がある】

- 顔の表情がわからない

【特に影響は感じない】

- 現在、インフルエンザも流行っているのでマスクをしていても良いかなと思う程度
- 口元が見えないことにより視線や目元に注意が集まるので効果が高い

▼ WEBサービス業



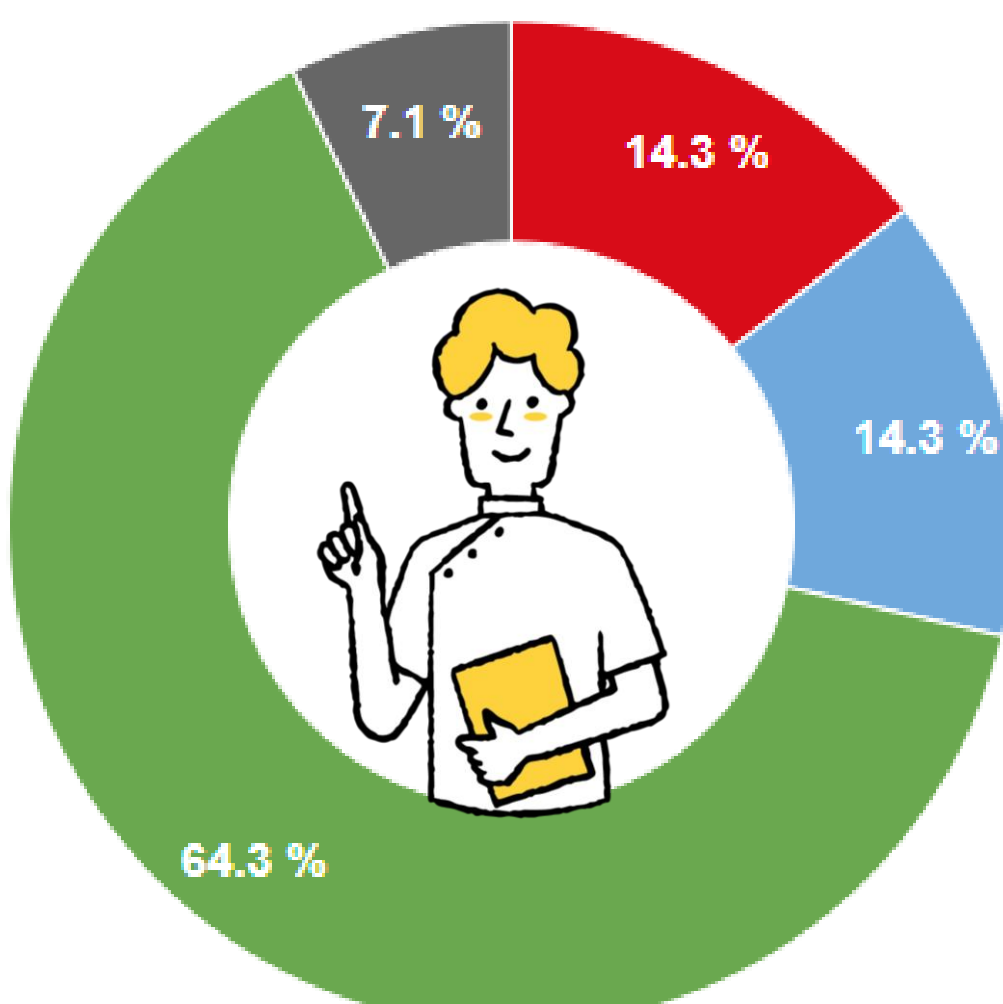
【ネガティブな影響がある】

- 声が籠もって聴こえづらいときがあること
- 表情が見えないことはコミュニケーションをとるにおいて大きな問題だと思う
- やはり聞き取りづらいし、喋りにくい

【特に影響は感じない】

- 新しいメンバーとの顔合わせなどはマスクがあると表情が見えないですが、以前からいるメンバーとは特に影響を感じない
- 健康に敏感な業界のため、マスクやコロナについてはさまざまな考え方があるためなんとも言い難い
- 全く影響がない。お客様や取引先とのコミュニケーションは基本的にzoomやslackがメインで、対面でのやり取りが皆無なため。むしろ、zoomなのにマスクをつけている方が違和感がある
- 基本的に通話、メール、チャットを使用しているため、マスク着用による影響は無い

▼ 医療業・福祉業



【ポジティブな影響がある】

- 感染予防をしているポーズをとれる
- お互いに、多少なりとも感染に対する安心感が増す

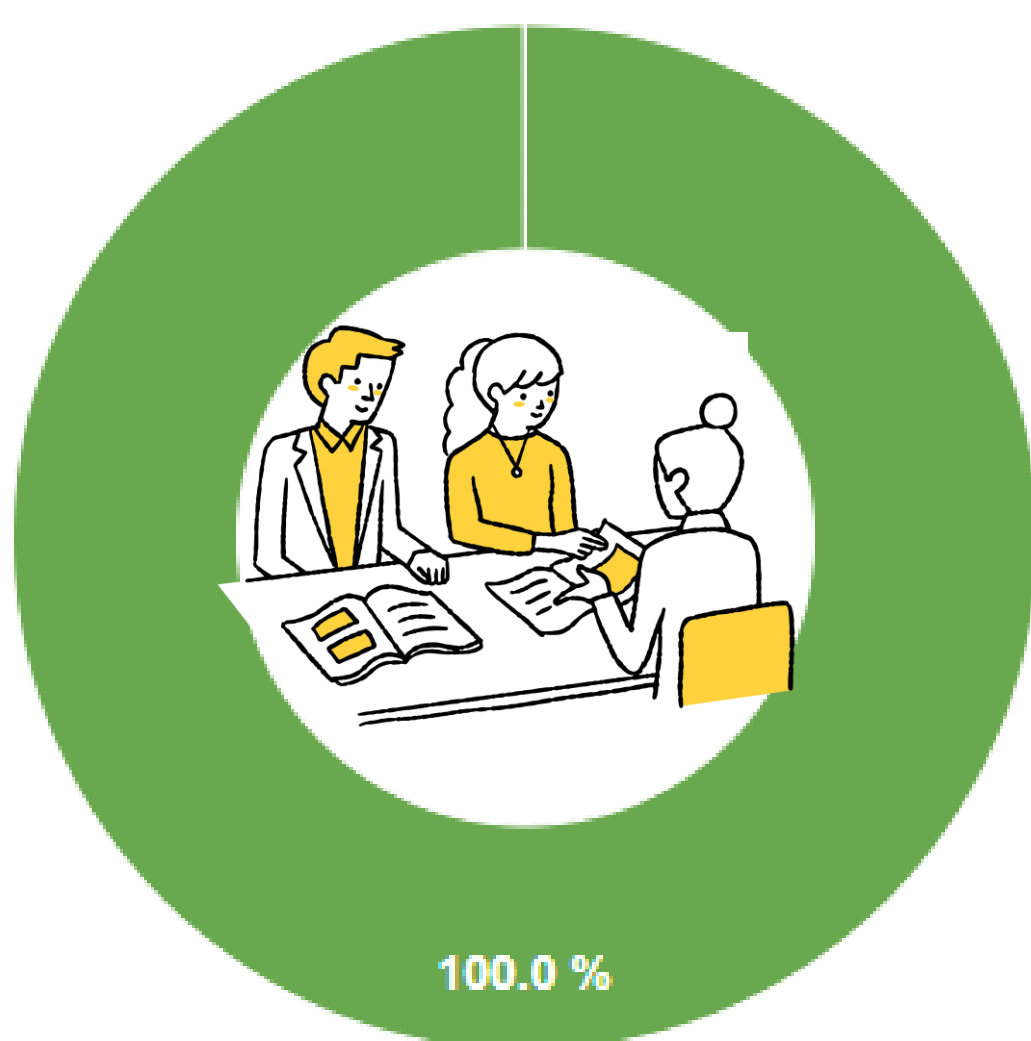
【ネガティブな影響がある】

- 表情が分からないと治療成績に影響がでる
- 相手の顔が見えない
- 最初は患者が減ったこと

【特に影響は感じない】

- 周りがしているため、それが普通の感じになっている
- コロナ前もマスクは着用していたので、特に感じない
- もともと治療院では不自然ではない
- エチケットだからむしろ着けていて当たり前
- 医療従事者としてマスクは基本なので特に影響はない

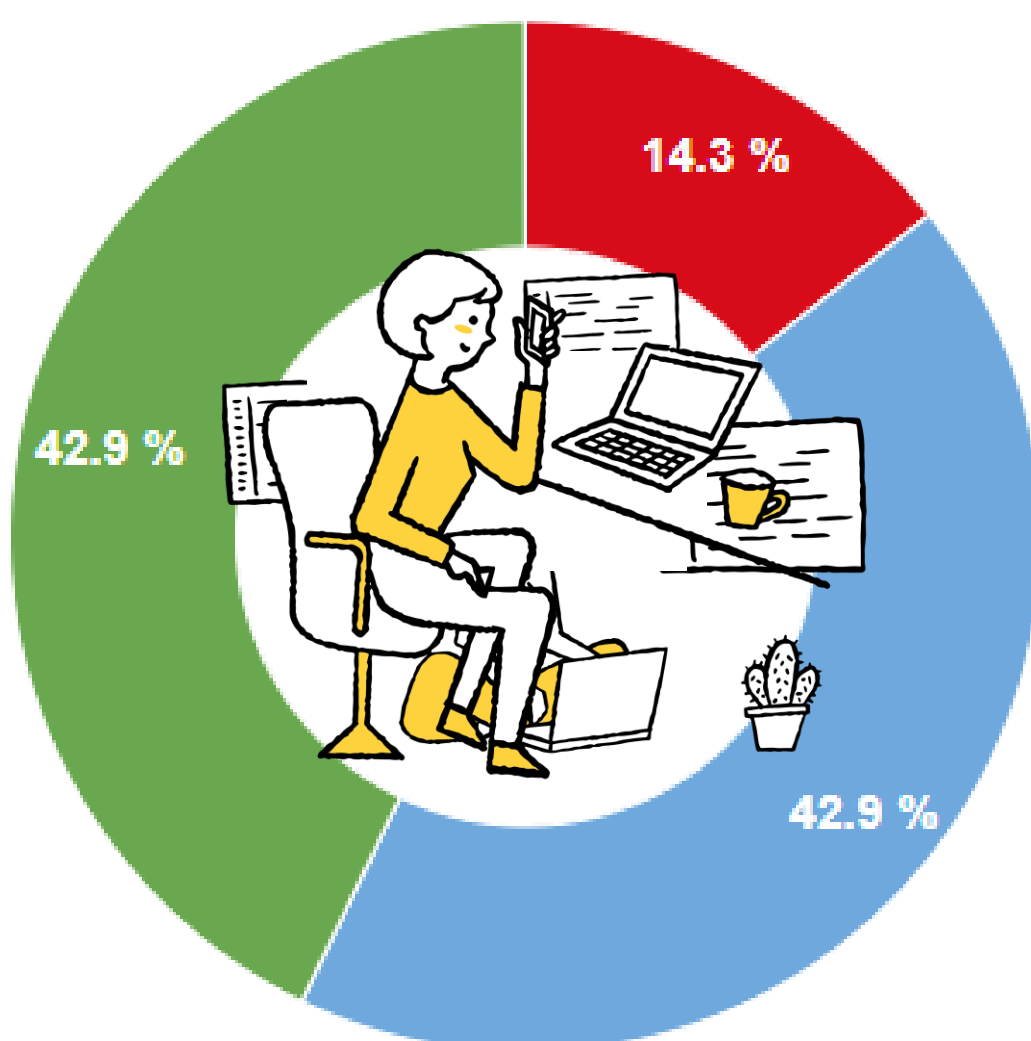
▼専門家（士業・FP・コンサル）業



【特に影響は感じない】

- 周りがしているため、それが普通になっている
- コロナ前もマスクは着用していたため、特に感じない
- エチケットのため、むしろ着けていて当たり前
- 医療従事者としてマスクは基本なので特に影響はない

▼個人投資家



【ポジティブな影響がある】

- 医師としてはマスク必須

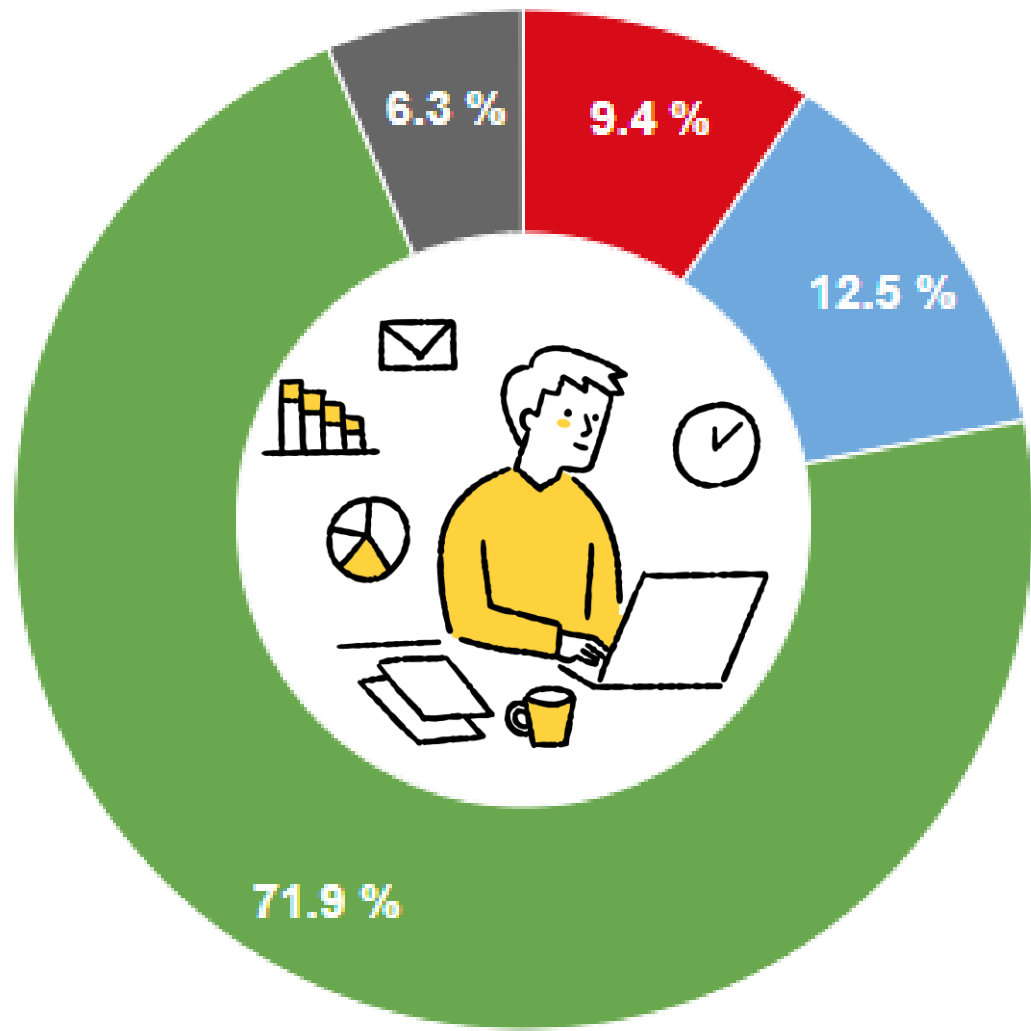
【ネガティブな影響がある】

- 顔が見えないため、表情や笑顔などがわかりにくい
- 声がこもって聞こえにくい時があるし、表情がわかりにくい
- 声が聞き取りにくいのと、ボソボソ話す印象がある

【特に影響は感じない】

- 強いて言えば表情(口元)が少し分かりにくい
- お客様や取引先とのコミュニケーションはないので特に影響は感じない

▼その他



【ポジティブな影響がある】

- 保険業
 - ・ コロナだけでなくさまざまな感染症を、予防する意識が高いと感じる
- 便利屋
 - ・ お互いの感染症対策が出来ていることで、安心して対面でのコミュニケーションが行える
- IT・通信業
 - ・ 心理的にマスクをする方が安心感がある

【ネガティブな影響がある】

- 不動産賃貸業
 - ・ 声が聞き取りにくくなる
- 教育業
 - ・ 口の動きなどをきちんと見せられず、発音がきちんと伝わらないことがある
- 外部講師
 - ・ 顔が見えづらい
- サービス業
 - ・ 表情が見えないと、特に幼児とのコミュニケーションが取りづらい

【特に影響は感じない】

- 翻訳
 - ・ マスクをしていると気を付けている人のイメージがある
- 保険募集人
 - ・ こちらからお客様宅へ訪問のため、マスク着用はお客様を守るためとの共通認識を頂いている
- 保険業
 - ・ 個人の判断である
 - ・ マナーとしてマスクをつけるのが当たり前になっているため
- 保険外交員
 - ・ 不自然さがない世の中になっているため、特に影響なし

- **部品組み付け**
 - ・ お客様と接客の仕事じゃないため、マスクの着用はない
- **電気工事業**
 - ・ マスクがエチケットとして考えられている
- **空調設備**
 - ・ この人は未だにコロナ恐れているのかなと思う
- **教育サービス業**
 - ・ マスク着用が普及しているため、違和感がない
- **トラベルテック**
 - ・ 乾燥や鼻炎により咳や鼻水が出てる時に相手への配慮のためにマスクを付けるが、それ以外はマスクを付けてても付けてなくても特にコミュニケーションに影響はない
- **サービス業**
 - ・ 表情から読み取る情報が多少減る
- **アパート経営**
 - ・ コロナ禍の影響を受けたせいか、マスクに対して違和感はない
- **アスリート**
 - ・ 基本マスクをつけない状態でファンやスポンサーの方と接触しているため

【その他】

- オンラインでのやり取りなのでマスクをしていません（**システムエンジニア**）
 - ・ マスクをしていないため、とくにない
- よくわからない（**保険業**）
 - ・ そもそもマスクを着用しないのでよくわからない

マスク着用の変化点

<マスク着用が個人の判断になって、来月で1年が経ちます>

普段の仕事において、マスク着用に関してどのような変化がありましたか？

美容業

- 自分はつけたままだが、お客様の着用率はかなり減った
- スタッフには着用を自由にしている
- 仕事以外はしなくなった
- 初めのうちはマスクを外すとお客さんが不安がりましたが、今はもう気にならない
- もともと顔剃りの時マスクをしていたため、ない
- 特に違和感や変化は無く、変わらず運営できているのでこのまま着用していく
- 元々、酷い花粉症をもっており、マスクを着用することに何も感情がないため、変化はない
- 仕事中にマスクをすることで清潔感かでる
- 顔が隠れていたのが見えるようになったこと
- お客様の表情がわかりづらい
- 元々業種がら付けるのが基本だったため、変わらない
- する人しない人、それぞれの価値観で良い為、特に強制もしていない
- スタッフ間でもしてる人としてない人に分かれてきた
- 外してくれるお客様が増えて仕事がしやすくなった
- マスクをしているお客様がほとんどのため、特に変化はない
- 同業者を見る限り、この辺りの地域ではあまり外している人は居ないように思う
- 感染予防でつけている人が少なくなった
- 自分自身を守るために人気の多いところではするようにしている
- 外に出る時は外している
- お客様の判断でマスクの着用を判断して頂いている
- 特に変わりはなくこちらは着ける、お客様は自由
- マスクがしやすくなったので花粉の時期が助かる
- お客様は外す方もチラホラ出てきたがスタッフは相変わらずマスク着用のままである
- してる人としてない人が出てきてると思う

飲食業

- 常にマスクを着用していた
- 普段は全くマスクをしなくなり、今では病院に行く時しかしなくなった
- 外で全くマスクをしなくても良くなった

小売業

- 着用している方がかなり減ってきた
- マスクをしなければ入りにくい場所が減ったように感じる
- マスク着用がなくなり、仕事に集中できるように感じる
- マスクを着用することで、風邪を引かなくなったので、冬期のみマスク着用をすることにした
- 子どもたちがマスクをしなくなった
- お客様にも気になされる方がいるため、特に変化はない
- 着用義務はなくなったが、多くの方が着用している
- 普段の仕事時は変わらず着用している
- 一時はマスクしてない人が増えたが、今はまた着用している方が増えた
- マスクをつけることが減り、着用していないことで周りから何か言われたり、圧力を感じることもなくなった

建設業

- 作業中は息が苦しいので、なくて良くなった
- 以前と同じで、マスクをしているから変化はない
- 変わらずマスクをしている
- 現場作業の職人はマスクをしていない人がほとんどだが、お客様はマスクをしている方が多いと思う
- ほとんど マスクをつけている人はいない
- 大半の人がマスクをしなくなった
- したい人はする、したく無い人はしない意思の表れ
- あまり変わらない お客様もかけなくなってきた
- 個人的にはする様にしているが、してない人もいるため、たまに、大丈夫かなと思う
- 人と密になるとこ以外着用しない
- 普段からマスク着用をしている人が減っている
- 私の環境は以前と変わりなく周囲の人達もマスクをしている
- 女性は、化粧しなくて良いとかで、まだ着用しているようですが、男性はほとんどしていない

運送業

- マスクを着用していることが当たり前の世の中になったので違和感が無くなった
- コロナ前のマスクをしない日常に戻っている印象
- 前はつけていたが今は全くつけない
- 花粉などのシーズン以外はほとんど考えてない
- 冬場では色々な感染対策でマスクは着用するが、春先から夏場は少しでも暖かかったり暑い時はマスクを着用しなくなった
- マスクをして出てこられる方はほとんどいなくなった
- 一年前と違いマスクをしない人が増えた
- 普段はつけるが、事務所では付けない

- 7割方の人が着用していないと思う
- 特に変化はない。インフルエンザやノロウイルス対策のため、変わらずマスク対策している
- 外では外せるようになった
- 女性は口元を隠したいため、している人はいますがほとんどの人はしていない
- マスクを外してもいい雰囲気はとても快適
- マスク着用をしている人を多く見かけると、やはりエチケットとして自分も着用しなければという考えになると同時に、感染予防も視野に入れるので、マスク着用に関して特に変化は無い
- 変わらずマスク着用をしている
- 人の距離感が遠くなりました

不動産業

- ほとんど着けないようになった
- マスクを使用していないお客様が増えた。マスクが無いほうがはっきりした声で、会話できるので外してもよいかと考えている
- マスクをする人が減った
- 現在も移動中はマスク着用しているため特に変化は感じない

WEBサービス業

- 元からオフィスではマスクをしていなかったため、特に変化はない
- 勤務先ではその指示に従うことになるため、個人判断ではない。仕事以外ではマスクはほとんどすることがないが、勤務先では着用指示なので従っている。マスクをすることに慣れて、特に違和感がないので問題はない
- 自宅で仕事のため、とくに影響や変化はありません
- コロナにより感染予防に対する意識が高くなったので、周りに人が多い場合は、マスクを着用するというのは変わらない
- 元々あまりしていなかったが、全くしなくなった
- 人と話す時は必ずつけるようになった
- マスクをしない人の方が多くなったと思う
- オフィスで着用を求められることが減った
- 高齢者やリスクの高い方と長時間接するのであればマスクを着用するようになりましたが、その他については大きな変化は無い
- コミュニケーションを考えると感情が見えた方が良いと思うが、今は声のトーンなどで受け取り方を学んだため、特に影響はなくなったと思う
- 個人の判断になってからマスクを着用しなくなった
- ほとんどの場所で義務化は無くなった程度
- マスク常時着用から状況に応じた選択への変化が見られる

医療業・福祉業

- 医療機関のため、なにも変化はない
- 防御するという意識もあったが、実は防御はほとんど出来ず、自分から飛沫させないという意識の変化があった
- マスクをしていない人が増えてきた
- 来院したことがある患者様以外は、院にはマスクを着用して入ってくるため、一年経っても何も変わらない
- 施術中以外はマスクはしないようになった
- 電車の中などは着用して無い方が目立つ。私は変わらず何処にでもつけて行く
- 個人の自由といった認識がやっと浸透している
- もう着用が普通になってしまった。通勤時に着けないまでも、いつでも着用出来る様に不織布マスクまで行かなくてもマスク的な物は外出の際に常に常備持ち歩く様になった
- 仕事に関しては常にマスクをしているので変化はない
- 仕事場では今でも必ずマスク着用で仕事しているため、特に変化は感じていません。患者さんもほぼ全員の人がマスクを着用しているように思う

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- マスクは基本的に着用しない
- マスク無しのコミュニケーションが増えている
- 最近は絶対意識がなくなり、病院関係や公共の場所以外はしなくても平気になった

個人投資家

- マスク着用に関しては変化なし
- 元々マスクをしていないため、特に変化はない
- 特段変化は感じない。咳などが出るときは着ける
- コロナの影響でマスクの種類、色が増えて楽しくなった。コロナ以前から冬場は特に乾燥防止目的でマスクは常用していたが色は薄いピンクか青しかなかった
- マスクは着用していない
- 暑い時やマスクをしたくない時は外すようになったのは良かったと思う

その他

- [アスリート](#)
 - ・ マスクがなくなったので人の顔を覚えやすくなった
- [システムエンジニア](#)
 - ・ 工作中は元々マスクをしていない
- [保険外交員](#)
 - ・ マスク着用が当たり前のようになってきたのが大きな変化
- [保険業](#)
 - ・ マスクを着用しない人が増えた印象
 - ・ やはり気にしない人が増えていると思う
 - ・ 人それぞれなのであまり変化を感じない
- [教育業](#)
 - ・ 生徒の保護者のほとんどはマスクを着用していないが、生徒はマスクを着用することが当たり前になりすぎて、取っても構わないと伝えても拒まれることがある
- [サービス業](#)
 - ・ ほぼつけていない。マスクを着用している人が望む場合のみ着用する
- [電気保安管理](#)
 - ・ たまにマスク着用していないが、特に何も言われなくなった
- [セラピスト](#)
 - ・ 以前はどこに行くにもマスクが手放せなかったが、今は殆どしない
- [不動産賃貸業](#)
 - ・ あまりしなくなった
- [映像企画制作](#)
 - ・ 基本マスクはしていない。マスク着用を言われる場合や場所ではマスクをしている
- [便利屋](#)
 - ・ マスクを着用せず、外出の機会も増加し、経済活動が回ってきている実感がある
- [保険募集人](#)
 - ・ 屋外ではマスクを外している人が多いが、公共の場など屋内ではまだマスク装着率は高いと思う

● [空調設備](#)

- ・ 普段から全くなりなくなったため、買っておいたマスクが余っている

● [外部講師](#)

- ・ ほとんどマスクをしなくなった

● [トラベルテック](#)

- ・ 少しでも咳や鼻水が出る際はマスクを付けるようになった

● [教育サービス業](#)

- ・ 冬以外はマスクを着用している人が少ない

● [情報通信業](#)

- ・ 仕事はずっとマスクを付けていなかったため、特に変化はない。外出の際には外す機会も多くなったが、（女性なので）マスクのおかげで化粧なしで近所に出れるなどのメリットもあり、そのような理由で好んでマスクを利用している

● [アパート経営](#)

- ・ マスク着用が当たり前になりつつある

● [IT・通信業](#)

- ・ 通勤時はマスクを着用している。会社ではマスクをしている人が少ないので外している

● [IT](#)

- ・ 医療系ということもあり、特に変化はない

● [電気工事業](#)

- ・ マスクがエチケットとして考えられている

● [不動産賃貸業](#)

- ・ あまりしなくなった

● [アニメーション監督](#)

- ・ マスクを外す人もちらほらと見られるようになった

● [部品組み付け](#)

- ・ 普段から仕事場にマスクの着用はしていない

マスク着用について思うこと

ー2024年現在、仕事・私生活含めて、あなたがマスクに対して思うことを教えてください。

マスク着用の必要性

- しても良いし、しなくても良いし、どちらでもいいと思う
- マスクを着ける着けないは自由だと思うが、マスク着用を強要される場合は従うべきであるし、強要する側がマスクを用意すべきだとも思う
- 不必要に慣れでマスクをずっと付けている人がいるが、マスクなしの方が相手の表情も分かるため、着用するかは考えた上での判断にしたら良いと思う
- 健康な人のマスクは必要ないと思う
- 全く着用の必要性を感じない
- 仕事が医療系ならマスクはした方が良いと思うが、他ならマスクはする必要はないと思う
- 常にマスクの準備は必要
- 花粉やインフルエンザ等もあり、コロナ対策だけではないので着きたい人は着ければ良いと思う
- 自身の体調によってマスクをつけるのは自由だが、いまだにコロナを恐れてマスクをしている人を理解できない
- つけたい人、つけたい時につければ良いと思う。強制は良くない
- インフルが流行っている気がするので、マスクはするが、以前よりマスクが当然の事ようになったため、周りの印象が変わらなくなった
- コロナより花粉症で必要
- 個人の予防のため、する人はしたらいい
- エチケットとして必要な方はかければよい
- 気にする人はマスク着用したら良い
- マスクを着用するか否かは自己判断することについて、国や地方公共団体に責任転嫁することが無くなったことは良いと思う
- 自分自身も不特定多数が集まる屋内や、お客様の訪問時などはマスクを着用し続けると思う
- TPOで考え方が変わるのも個人の自由だと思う
- コロナ禍では、街中で9割以上の人がマスクをつけていたが、最近ではつけている人もいればつけていない人もいる。個人の自由に委ねられているような気がする
- 飲食店の人がマスクをして調理器具する分にはいいと思うが、一般人は風邪でもひいてなければなくてもいいと思う
- 花粉症であったり、風邪気味の時など以外はマスクの必要性を全く感じない
- これからも感染予防のため、個人の判断で良い
- 電車の中などはマスク必要かと思う
- 仕事は自分が付けていて安心してもらえらるならつけようかと思う
- 着用は任意であることから、必要なシーンや求められる場面でのみ着用したら良いかと思います。あとは自己判断で十分
- 人と密になるとこ以外着用しない
- 仕事では変わりなくマスク着用するが、私生活では外すことが多くなると思う
- もうしなくていいと思う
- コロナ前はマスクをした事が無かったため、仕事の内容によっては息苦しく感じ時もあるが、エチケットとしては必要だと思う
- まだまだマスク着用したい人が多いのですが、体調が悪い人や花粉症の人以外はマスクをしなくても良いと感じる
- 予防や感染を広めないために着用することは必要だと思うが、強制するようなものではない
- 自分がうつされたくないのと、コロナより花粉が怖くてする機会がふえた気がするが、仕事上ではマスクの有無は、もう関係ない気がする

感染対策

- コロナに限らず、インフルエンザに対してもマスクの使用は有効だと思うため、仕事関係なく人の多い場所ではマスクは必要だと思う
- 自分は常にマスクをつけており、コロナにもインフルにもかかることはなかったため、今後もマスクは着用したいと思う
- よく風邪等にかかる人程、マスクをせずに不衛生で人の迷惑を考えていない。税金から医療費を払っている事で、他人に迷惑をかけて居る事を自覚して欲しい。風邪薬の売り場に来る人間が殆どマスクをしてないらしく、人の迷惑を考えて無い事がよくわかる。そういう人にマスクをしろと言いたい
- 今後も不安はあるため、人と会うときはマスクをする
- マスクをすることはコロナだけでなく、花粉症やその他の飛沫感染をする病気などの対策になるため、必要に応じてマスクを使用していこうと思う
- 人混みにおいてはやはりインフルエンザ等の飛沫感染を防ぐためにも有効だと思うが、心肺機能の衰えや熱中症のリスクなどもあるので、常時着用する必要はないと思う
- 夏になると暑いのでしたくなくなると思うが、寒いうちは風邪やインフルエンザの予防としても人が多いところでは着用してもよいと思う
- マスクは、自分の感染予防と言うよりも、周りにうつさないためにつける、ということを意識してほしい。自分のことしか考えてない人が多く感じる
- 仕事の時は安心安全のためにする
- まだ電車などに乗る時は気になるのでマスクをする
- 私生活では家族のこともあるのと、不特定多数の場所に行くのでしようと思う
- インフルエンザなどと同様の扱いであり、今後もWithコロナで進んでいくため、必要に合わせて都度マスク着用は行っていく

- 普段からマスクをずっとするのは難しいと思うが、人混みや病院では予防や他人への配慮として一応マスクを持ち歩いた方がいいと思う
- 20代のころまではマスクきらいだったけど、病院に勤めるようになって、マスクなしでは生きていけなくなった
- 出来ることなら着けたくないが、風邪やインフルエンザの防御にも役立っていると思う
- マスクは風邪などの予防にはいいが、免疫力をつけることの方がもっと大切だと思う
- 自分のためではなく相手への配慮のためにマスクが必要な場面が増えたかもしれない
- 息苦しいのでほとんどしていません。もちろん自分が咳など症状があれば着用しますが、予防は手洗いなどそれ以外の方法で行おうと思う
- 息苦しさをを感じる。塾のため、受験期間はマスクを着用して受験生に配慮しないといけないイメージがある
- マスク着用義務がなくなったが、仕事私生活においてマスクは自己防衛
- インフルエンザや風邪対策にも良いかと感じている
- 現在で言えば、密室など換気ができず、人が多くいる場所は気をつけなければならない
- 未だにコロナはなくなっていないため、マスクはある程度必要
- マスクは喉の保温、カゼの予防になるのでしたいと思う
- くしゃみや咳が出る人はすれば良いと思います。それ以外の人は必要ない

着用をやめるタイミング

- マスクを外すタイミングがわからない
- もはや顔の一部となってしまった人は、いつはずすんだろうか
- マスクをすることで肌トラブルのようなほかのトラブルが起こるのではやくなくなってほしい

着用の常態化

- 表情がわかりにくいなど不便さを感じてはいたが、年月が経ってきているため、馴染んできていると思っている
- 慣れてしまって、これが普通の感じになった。親しい人同士でなら、外すこともできるようになった
- コロナのパンデミックが起きたことによってマスクをする習慣化ができ色々な病気の予防に繋がっているのではないかなと思う
- コロナ前は風邪の時以外は使うことが無かったが、現在は日常の必需品として常に携帯する事が当たり前となった
- 世間一般的にまだマスク習慣は無くなってないと思う
- 最初は嫌だったが、4年もしていて慣れた
- マスクは、コロナ以前も花粉症等でライフスタイルだったため、一つのライフスタイルとして定着したと思う
- 外出する際には必ず持参しているため、忘れないように準備することが日常になっている
- マスクの着用が、普段からスタンダードになるとは予想もしていなかったのも、驚いている
- 仕事中はマスクをつける習慣が身に付いたので特に違和感はない

着用の常態化

- 表情がわかりにくいなど不便さを感じてはいたが、年月が経ってきているため、馴染んできていると思っている
- 慣れてしまって、これが普通の感じになった。親しい人同士でなら、外すこともできるようになった
- コロナのパンデミックが起きたことによってマスクをする習慣化ができ色々な病気の予防に繋がっているのではないかなと思う
- コロナ前は風邪の時以外は使うことが無かったが、現在は日常の必需品として常に携帯する事が当たり前となった
- 世間一般的にまだマスク習慣は無くなってないと思う
- 最初は嫌だったが、4年もしていて慣れた
- マスクは、コロナ以前も花粉症等でライフスタイルだったため、一つのライフスタイルとして定着したと思う
- 外出する際には必ず持参しているため、忘れないように準備することが日常になっている
- マスクの着用が、普段からスタンダードになるとは予想もしていなかったのも、驚いている
- 仕事中はマスクをつける習慣が身に付いたので特に違和感はない

その他

- 花粉症のため、マスクができてありがたい
- コロナ前からしているのでさほどかわらない
- 花粉症になりやすいのでマスクを基本している
- コロナが拡大する前はマスクをすることに抵抗があったが、場所、時期に応じて、マスク着用は今後も継続していくと思う
- 花粉症などは理解できるが、それ以外の人がマスクを付けているのは違和感はある
- 戦後のアメリカ軍の教育によって、マスクに予防効果はないとする論文が多数あるにも関わらず、調べることも、疑問に思うこともない日本人は、本当に扱いやすいように洗脳されたんだなと思う
- 面倒なのでつけろとか言わないでほしい
- 息苦しいし、話しづらいし、長く着けることが衛生的にも微妙とのことのため、いい印象がないこのままマスク着用が続く気がする
- 付けるかどうかの判断は周りの空気ではなく、完全に自分自身の判断で決めるべき
- してたらどうなのか、してないとどうなのかの根拠がまだわからない
- 悪影響の方が多く、免疫力低下や、変な物質の入った素材による疾患などもある人と話す時は必ずつけるようになった
- メリットは感染症予防になる、顔が隠れるので冬場暖かい。 デメリットは表情が隠れる。マスク代が掛かる
- 一刻も早く全員がマスクレスになってもらいたい
- マスクをしてなかったのに急にマスクをするようになった人達はテレビの洗脳をしっかり受けていると思う
- 冬場でもコロナが落ち着いて誰もがマスクを着用しなくても良い時がきてほしい
- 息苦しい、顔が見えなくコミュニケーションがとりづらい
- 予防は大事だが過度なマスクの着用は無意味だと思う
- 会社経営してる人は従業員皆んなマスクしろと。表情がわかりにくいことはある
- 思っていると思う、マスクしている間に老け顔になった
- コロナか完全になくなりマスク着用しない日が早くくれば良い
- 利便性や周りの視線は別にして、自分自身の使用に関しては問題ないと思う
- マスクは単なる感染症対策の道具だけでなく、個性やスタイルを表現するファッションアイテムとしての位置付けにもなってきたと感じる。病院へ通う費用を考えるとマスク費用のほうが安いと考える
- ようにしている
- 自分が必要と感じる場合には使うので常に携帯はしておいた方が良いと思う
- エチケットとして常識になったと思うが、煩わしくも感じる時がある
- もともとシャイな方のため、マスクをすることに人から変に思われなくなかったのは個人的によかった
- まだマスクをしている人は心配症なのかなと思ってしまう
- もう慣れてしまったが可能であれば表情を見たいので外せたら良いと思う
- コロナ対策以外でもマスクは使うので便利
- 顔の表情を隠せるのでとてもありがたい
- マスクによって健康被害を受けているのではないかと懸念している
- マスクは必要時の保護手段であり、選択肢の一つとして定着し、状況に応じた利用が増えた

コロナを経て当たり前になったこと

- ーあなた、もしくはあなたの業界で、コロナ前ではなかったものが、コロナ後になって当たり前になった事業に関する変化を教えてください。
- ※大きな変化、小さな変化などどのような変化でも構いません。

美容業

- マスクや消毒、隣との隔てるカーテンやロールスクリーンなど
- 本来であれば美容室は消毒が必須だったが、できていないことが多かった。コロナ以降は消毒をきちんとするようになった
- 多少の風邪や体調不良では休みにくかったのが、休みやすくなった
- 入店前の手指消毒、マスクのゴムをバツして施術すること
- zoomでの打ち合わせが増えた。営業時間中に訪問の時間を作らなくて良くなった
- 予約の間隔を少し空けるようになった
- 決済が現金よりカードやペイでの支払いが多くなった
- 必ずすぐ連絡のとれる、連絡先を伺うこと
- マスクケースを渡すようになった
- 衛生管理の面で少しは気にする、もしくは、どうしたらいいのか？などの知識が身についたこと
- セミナーや学びをするときのオンライン化
- 人数の制限をしたり予約をすることが増えた
- 少し具合が悪いと来店を控えるお客さんが増えた
- マスクの着用、雑誌からデジタル端末への移行
- マスクを外すか付けたままにするかを聞かなくてはいけなくなった
- 換気、消毒を必ず行っていくこと、体温計などで管理すること
- 来店サイクルの長期化やマスクをしている事での似合わせの仕方
- お客様の積極性が少なくなったと個人的に感じている
- お客様が感じる衛生面に気を使う様になった

飲食業

- オンライン販売や配送サービスの導入などが増えた
- 飲食店店内に、アルコールなどの消毒剤などを設置するようになった
- オンラインのおかげで、どこにいても仕事ができるようになった

小売業

- 対面が予約制になったりして直接のコミュニケーションが減った
- 体調不良になった場合、無理して働くよりは早めに休む習慣ができた
- 対面より電話やズームなどでやり取りが多くなった
- 飛行機の減便などによる配送時間の大幅な延長
- オンライン相談、授業、セミナーなど遠隔サポート
- アルコールスプレーでの除菌とお客様の列に並ぶ際の間隔
- 人付き合い・コミュニケーションの回数、関わり方。また働き方では出勤でなく在宅での勤務
- お客様が自分で取る販売形式の場合、個包装をした状態の商品がほとんどになった
- お客様にアルコール消毒をしてもらうこと
- パンデミックを経験し、仕入れの際の為替レートは定期的にチェックし意識するようになった

建設業

- 食堂でのパーテーション
- 消毒液がいたるところに設置してある
- 企業へ訪問すると手指の消毒と体温の検温が日常となった
- リモート作業やビデオ会議ツールを利用したコミュニケーションが一般的になった
- 外構工事が多いので、施主さんと話すときはマスクをして話すのが当たり前になった
- 仕事が中止になったり無くなったりがなくなった
- 人と密になるところではマスクを着用すること
- 職場関係での会食がほぼ無くなったため、取引先とのコミュニケーションが取りにくくなった
- お客様と対面で会話する時は、マスク着用してる
- 毎日の体温測定記入をしてから現場入場が多い
- カンタンな話し合い、打ち合わせはオンライン会議で行う

運送業

- マスク着用と宅配便の非対面での荷物のお届け
- 商業施設の入場に体温検査や消毒が必要になったこと
- 対面配達しかなかったがコロナの流行によって置き配が出来るようになり、配達業務が少しスムーズになった
- コロナで需要は増えたが、今はおちついてしまった
- マスク着用とアルコール消毒。混雑な場所を嫌うようになった
- コロナ禍前では手指の消毒をする事がほとんど無かったが、納品時でもコロナ禍やコロナ禍後は手指の消毒や、納品受付名簿に記入するようになった(一部のお客様)
- フードデリバリーが普通になり、ネット上の仕事が普通になった
- 宅配業界への注目が上がったと思う
- アルコール除菌を常にするようになった。人が直接触れるところは、かなり意識するようになった
- 対面時はマスクをすることにより表情を伝えることが難しくなった
- なるべく人との接触を避けるため、一部店舗で検品作業が廃止になった
- 配達員はマスク着用が当たり前の職場環境になった
- 周りが風邪になったら無理せず早めに帰らせる

不動産業

- Zoom会議などオンラインでできることが増えた
- マスクなしで顧客と会う、透明のついたては無くなった
- リモートワークやZOOMミーティングの活用が通常の業務になった

WEBサービス業

- リモートワークが浸透し、様々な手続きがオンラインで可能になったこと
- 個人固有のデスク廃止など
- ちょっとしたことでも、手や手の触れるところにアルコール消毒するようになった
- コロナについての表記や、コロナを理由にしたキャンセル、リスケなどが増えた
- オンライン講座などに興味を持つ人が一定数増えたことで仕事が増えたこと
- オンラインでの稼働が当たり前になり、対面でのやり取りは相当減った
- 直接会っての打ち合わせ等の際、場所が人の多い場所でないか、双方マスク着用の意思などを確認するようになった
- 残業などの考え方が変わった気がする。国の手当などがあってからお金事情も変わったように感じる
- リモートワークの普及、オンライン会議の常態化、非接触サービスの増加

医療業・福祉業

- 滅菌や消毒関係は以前よりも意識して行うことになった
- 予約無し診療を完全予約制に変えた
- 来店時の顧客の手指消毒やマスクの着用。衛生面での顧客の意識が上がった
- 手洗い、換気、消毒、マスク、3密回避の徹底
- 対面ではなく、代替えがきく場合にはなるべくメールなどの非対面になった

- 患者さんに対しても消毒をお願いしたり、熱を測ったりすること
- 治療ベッド周辺の毎回の消毒、常時の換気
- 手洗い・消毒、マスク着用基本的な感染症対策はエチケットとして定着している
- アルコール消毒、フェイスシールドも常時着用

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- リモートワークが当たり前になった。顧客との面談もまずはリモートになった
- 自分も顧客も病気に対する意識がついて、保険を扱ううえで重要になった
- リモート会議、リモート契約、マスクの着用、メール対応

個人投資家

- 投資セミナーに関して、Zoomセミナーが主流になった
- いつ何が起きるか分からないため、状況に応じて柔軟に対応できるように、不労所得を得ることを目標にするようになった
- オンラインの活用が格段に増えた

その他

- **翻訳**
 - ・対面ではなく、なるべくオンラインで直接会わないようにしている
- **アスリート**
 - ・消毒などはこまめにやるようになったこと、換気を常に行うこと
- **システムエンジニア**
 - ・リモートワーク。業務委託だけでなく正社員もリモートワークが当たり前になった
- **保険外交員**
 - ・対面での仕事だったのがオンラインでの営業が可能になったこと
- **保険業**
 - ・会議などが以前は出張であったが、リモート会議になった
 - ・リモートでの面談や契約が当たり前のように行われるようになった
- **サービス業**
 - ・リモートで仕事をすることができるようになった
 - ・オンラインでのやり取りが普通に感じるようになった
- **電気保安管理**
 - ・高齢者が多い業界のため、コロナ全盛でもマスクをしていなかったりした人がいたが、今ではマスクしてても何も言われなくなった
- **セラピスト**
 - ・zoomでの講義やセッションが当たり前になった
- **保険代理業**
 - ・コロナ前は対面での募集していたがコロナ後は簡易的な契約ができるようになった
- **不動産賃貸業**
 - ・空気清浄機付のエアコンに入れ替えたアパートもある
- **映像企画制作**
 - ・zoomを使っでの会議や打ち合わせが普通になった
- **保険募集人**
 - ・以前までは面接が不可避であった保険募集もリモート募集など非接触の募集方法が一般化した
- **外部講師**
 - ・感染予防から、大人数での集まりがなくなりオンライン中心になっている
- **トラベルテック**
 - ・ほとんどのものが使い捨てになった。またどこにでも当たり前のようにアルコールが置かれるようになった
- **教育サービス業**
 - ・冬サービス提供者が体調不良でサービスが提供できない際に、顧客が納得しやすい。体調不良に寛容になった
- **情報通信業**
 - ・元々需要の高かったリモートワークが、コロナ後には素早く普及しました。また、多くの企業が急速なデジタルトランスフォーメーションを進め、クラウドサービス、オンラインコラボレーションツール、デジタルマーケティングなどの需要が急激に増加した
- **アパート経営**
 - ・出来る仕事はオンラインで済ませ、必ず出社せずとも良しとする
- **IT・通信業**
 - ・コロナだけが原因ではないがテレビ会議が増えた
- **IT**
 - ・リモートワーク、ネット会議が普通にできるようになった
- **電気工事業**
 - ・遠方への打ち合わせはリモートで行われる事が多くなった

新たな流行する感染症に向けて

ー今後コロナのような世界的な感染症が起きた時に、取り組もうと思っている事、準備をしている事がありますか？※特にない方は、理想や取り組むべきことで構いません

美容業

- 消毒機器などの定期的なチェックやある程度の備蓄補充
- 保険に入るようにした
- 毎日うがい手洗い睡眠などの生活習慣に気をつける
- 消毒などは徹底するように心がける
- 早めの対策はとった方がいいと思うが、過度な対応はしなくていいと思う
- 美容だけだと売り上げが見込めないため、オンラインでできる他業種の経営などをしておきたい
- 感染症に対してはやる事は変わらない感染症対策
- 防災グッズなどを用意しておこうと思う
- 発想の転換がどれだけできるか、情報や知識を活かせるよう普段から心がけたい
- 現状の知識や経験による対処法を行う事しか出来ないため、必要と思うことを継続させたり、スタッフ、お客さんへの理解を深めて貰うなどを行う
- どうしても仕事を休まなくてはいけない状況がきても大丈夫なようにする
- 清潔にすることや食生活を見直す
- 普段から免疫力を高めておく健康管理を意識する
- 感染症にかかった時の予約の変更がしやすいようなシステム
- 引き続き消毒や掃除は隅から隅まで欠かさないようにしようと思う
- これまで通り、マスクの着用や手指の消毒、パーテーションなどの設置をする
- 免疫力を高めてなるべく感染症にかからないようにしておく
- 今回のコロナでしてきた最低限の感染症対策や、消毒液、マスクの完備
- 特に考えた事が無かったがお客様を個別でお迎えできるプライベート空間など
- 家から出なくてできるオンライン事業を始める
- 起きた時にこそ行えるビジネスを見越して軍資金を貯めておきたい

飲食業

- 感染症対策の改善とリモートワークの準備
- 予約制で人数制限した上で、密接や対面での食事にならない形を作る
- 日常生活で必要なものは少しはストックしておきたい

小売業

- 免疫力を高めることが重要なので、食事、運動、睡眠を大事にする
- 店舗内で感染が広がらないような対策をしたい
- ワクチン接種は多くの人がやっているからという判断ではなく、自分で考えて摂取を行いたい
- 生活リズムや食生活を改善して免疫力を付ける
- できるだけ自給自足できるように、自己で完結できるエネルギー対策や食料確保、会社所有の畑などを準備している
- 自分自身でその内容がどれだけ信頼できるのかを確認した上で、どんな対策を取っているのか聞くだけで判断せずに、しっかり自分で調べる
- 家で仕事、生活完結できることを、非常用に準備する
- マスクやアルコール、衛生用品は今までよりも多めにストックする
- コロナの時と同じ対応で良いかと思う
- 需要のある商材をいち早く仕入れるルートをつくるべき

建設業

- 基本的な感染対策を徹底してなるべく感染しないように努める
- Zoomやテレビ電話等を使った、非接触型の打ち合わせシステム
- マスク、うがい、手洗いはしようと思う
- 感染症対策としての安全対策を強化し、従業員や現場作業員に対する適切な教育やトレーニングを充実させる
- 常に消毒などの備えや、家庭内での感染を抑えられるよう隔離できる部屋を用意する
- 初期のコロナの時みたいに誤情報に惑わされる事がない様に対応する事
- 何か起こると、必ず物資が手に入らなくなるため、平時の時に前もって購入しておく
- 的確な判断をするために正しい情報を集めること

運送業

- 感染症が対象になる保険の契約。その他、新規事業の開拓
- 手洗いうがいとマスクと体温検査の徹底
- 消毒薬の常備や消毒薬を使った清掃を行う予定
- 早めにマスクをする。ワクチンは打たない
- 病院などの医療機関などの情報を注視する
- 感染しないための行動を全員で取り組める世の中
- アルコール、マスクの買いだめの徹底、食料品を蓄える
- にニーズが高まる物をあらかじめ予想しておき、ビジネスの需要がありそうな物を考えておく
- 焦らず本等買って情報調べて、周り人、ニュースに踊らされないよう行動する

不動産業

- オンラインでの対応をスムーズにできるようにしておく
- 自宅でPCのみを使って仕事ができるようにするための環境
- 直接会話をしなくて良い事は、SNSなどを代用する
- 非常時の食料や飲料の備蓄など

WEBサービス業

- 震災対策も兼ねるが、飲食品の備蓄をしておくことや、緊急連絡先を明確にしておくこと
- 都市部の人の集中が少ない地方でも仕事ができるようになるといい
- ニュースをチェックし、周りの噂に流されないようにする。自己判断せず、異変を感じたらすぐに病院に相談するようにする
- 感染症に関する情報収集と自分なりの正しい対応の検討
- 仕事をネットを使う仕事にかえる。人と対面しなくてもできる仕事にかえる
- 今回は情報が錯綜していたイメージがあるため、情報をしっかり捉えたい
- もっと世界に流れている情報を日本人向けに出していきたい
- 「本業以外」での収入源を確保したいと考えている
- 世論に惑わされない情報収集が大事
- 感染症対策の強化、在宅勤務体制の整備、緊急時連絡網の更新、健康管理と予防措置の徹底

医療業・福祉業

- 未曾有の事態のために何が起ころうともいえないように資産形成は大事
- 来店してもらわないことには商売が成り立たないため、リモートや何らかのコンテンツ販売などできるといいと思う
- リモートで仕事ができるようにスキルを身に付けたい
- 対人ではなく、ネットにて集客や販売したい
- ある程度備蓄があれば外出を最小限に抑えられるため、備蓄を多めにしておこうと思う
- セカンドハウスへの2拠点生活、投資の強化
- 今やっている手指の消毒やマスクの着用などは今後も続けたいといけなと思っている

専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 今回の経験を生かして、距離をとったり、換気の励行
- 生活用品の備蓄。食料、飲料の確保 リモートワークの体制確保
- 免疫力の強化のための食生活、ストレッチなどの多少の運動。マスクの買いだめ。人の多い所でのマスク対応

個人投資家

- 世界的な感染症が起きた場合、株価や暗号資産の値段が下がったら買う
- 有識者である医師の方が発信している情報を収集して冷静に判断していく
- 理想はリスク管理。自分や家族に何かあった際の保険。感染症だけではないが非常時の備蓄
- 人がほとんどいない田舎などにすぐに避難できるように普段から不労所得を構築し、場所の自由、時間の自由を確保するように努めている
- メディアなどに、翻弄されないように対策したい

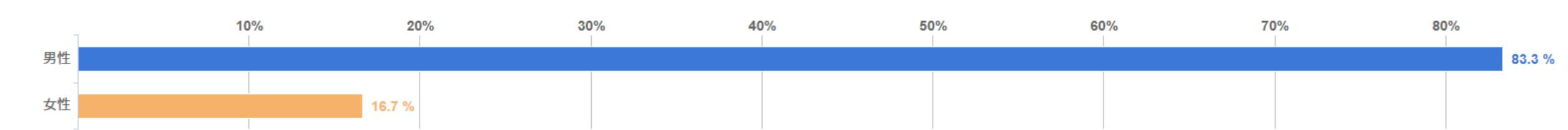
その他

- **翻訳**
 - ・ 消毒対策を準備しておくこと、情報が取りにくいので信頼できる情報元を探しておく
- **アスリート**
 - ・ できる範囲で貯蓄はしていきたい
- **システムエンジニア**
 - ・ やはり個人での対策、うがい手洗いマスクといったものが大事
- **保険外交員**
 - ・ 仕事が止まってしまう恐れがあるため、止まらないような動きは必要
- **保険業**
 - ・ リモートでの契約をとれるように営業手法を身につけたい
 - ・ 感染した場合は、自宅待機で人にうつさない
 - ・ 常日頃から食べ物、睡眠等に気をつけて薬等も飲まず免疫力アップに努める
- **サービス業**
 - ・ いろいろな情報に踊らされることのないように、真偽を確かめるよう留意する
 - ・ オンラインでの仕事が徹底できるように模索中

- 電気保安管理
 - ・感染症に罹った人をいちいち責めないような雰囲気になりたい
- セラピスト
 - ・基本的な事だが、手洗い、うがい、マスクの着用
- 保険代理業
 - ・いかなる情報でも注視して、経過を見守ること
- 不動産賃貸業
 - ・パニックを避けて冷静に振る舞うことが重要だと思う
- 映像企画制作
 - ・接触なく仕事ができる環境づくりをしていこうと思う
- 便利屋
 - ・その感染症が未知のものであれば、やはり基本的な感染症対策を行い、他者に迷惑をかけないような対策を講じる必要がある
- 保険募集人
 - ・特に具体的な準備はないが、それに関する情報は密に収集しようと思っている
- 空気設備
 - ・除菌用のアルコールは家にストックしてあるが、今後アルコール除菌で対象出来るのかは不明
- 外部講師
 - ・理想は、オンラインでも対応できる指導力をつけること
- トラベルテック
 - ・色々な業界のルールの中でいかに普段と同じを保てるかが勝負になると考えている
- 教育サービス業
 - ・オンライン指導、経済に影響しないように対策したい
- 情報通信業
 - ・感染症対策の強化と、引き続きリモートワークやデジタル化の促進、正確な情報の入手などが必要であると思う。また、緊急時にすぐに頼れる医療機関が身近にあると心強いと思う
- アパート経営
 - ・外出禁止令等が発令される事を踏まえて、普段から最低限の備蓄は必要
- IT・通信業
 - ・食事、睡眠、運動などで体調を整える。毎日鼻うがいをする
- IT
 - ・社会的な動き、政府の動きを注意する。噂等に流されない
- 電気工事業
 - ・県をまたいでの仕事は規制される可能性を踏まえ身近な仕事を増やす
- アニメーション監督
 - ・できる限り人に会わず仕事をオンラインで進めることができるように取り組みたい
- 部品組み付け
 - ・可能な限り環境、材料、物品の衛生状態を維持し、滅菌するのが良いと思う

本調査の回答者属性

▼ 性別



▼ 年齢

